

公益目的事業1(定款第4条)

			頁
1. 男女共同参画に関する情報及び資料の収集、保存及び提供 (第1号)	(1) 図書資料の収集と提供	① 図書情報室の運営	8
	(2) 図書事業	① ブックフェア及び市立図書館等との連携	
		② 男女共同参画パネル展	
		③ ビブリオトーク	
	(3) 情報発信事業	① インターネットでの情報発信	10
② 啓発誌・講座案内の発行		11	
2. 男女共同参画社会の形成のための調査及び研究 (第2号)	調査研究	① データブック作成(隔年)	12
	3. 男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援 (第3号)	(1) 啓発事業及び学習支援	① みんなで考える男女共同参画講座
② 男性の家事・育児参画講座			14
③ 女性の就業継続支援事業			15
④ DV予防講座			16
⑤ 理系女子応援セミナー			18
⑥ 開館25周年記念事業 ウイングス京都映画祭～私らしく生きる～			19
(2) 企業・大学・地域との連携事業		① 性暴力被害者支援事業	20
		② 女子大学生と考える女性活躍	21
		③ 男性の意識改革セミナー	22
		④ 開館25周年記念事業 WIT分科会 ・越智貴雄写真展「切断ヴィーナス」	23
(3) 教養・健康増進事業		運動実技講座 ① うた講座 その他教養講座	25
(4) 保育事業		事業参加者の保育 ① 施設利用者の保育 親子のふれあい広場	26

公益目的事業2(定款第4条)

			頁
4. 男女共同参画に関する相談 (第4号)	(1) 相談業務	① 女性のための一般相談・専門相談	27
		② 男性のための相談・DV電話相談	
	(2) 相談事業	① DV被害当事者のための自立支援事業	28
		② 大学相談室派遣事業	29
		③ 相談員研修 (グループスーパービジョン等)	
	(3) 関係機関連携 苦情・要望等処理制度の受付	① 関係機関連携 苦情・要望等処理制度の受付	30

公益目的事業3(定款第4条)

	頁
5. 男女共同参画に関する市民の活動の支援及び相互交流の促進 (第5号)	
(1) 地域コミュニティ活性化の促進事業	① 京都市男女共同参画市民会議(ウイングスフォーラム) 31
	② センター利用者や地域との協働事業 32
	③ パープルリボンの取り組み他 33
	④ 中京区民ふれあい人権映画鑑賞会 34
(2) 人材・団体育成事業	① 市民活動サポート事業 35
	② 女性の防災リーダー育成事業 36
	③ 共催・後援事業／講座受講生のグループ育成 37
	④ 相談員養成講座 38
(3) 京都市男女共同参画センターの目的利用団体に対する施設管理業務	39

収益事業

	頁
京都市男女共同参画センターの目的利用団体以外に対する施設管理業務	41

財団運営

	頁
経営管理、組織・人事管理	43
財務運営	45

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する情報及び資料の収集、保存及び提供		条項	第1号	
事業名	(1)図書資料の収集と提供／(2)図書事業		総合窓口課		
講座名					
目的	男女共同参画推進拠点としての情報発信力の向上 ・ 男女共同参画に関する情報・資料の収集 ・ 図書情報室利用者への適切なレファレンスの実施 ・ 図書資料を活用した啓発事業の実施				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	1,030	1,078	△ 48		

事業の計画

1. 実施内容
・ 男女共同参画に関する情報・資料の収集 ・ 図書情報室利用者への適切なレファレンスの実施 ・ ブックフェア及び市立図書館等との連携(パネル展) ・ 本の情報交換会・ビブリオトーク
2. 事業実施における課題
図書情報室の周知とスペースの効果的な活用

3. 実績

・ブックフェア及び市立図書館等との連携(パネル展)

男女共同参画に関するブックフェアを開催し、関連資料の展示紹介とブックリストの配布を行った。

- ①男女共同参画週間「知る 学ぶ 考える 私の人生 私がつくる」6月1日(土)～6月30日(日)
- ②「10月11日は国際ガールズデー」10月1日(火)～10月31日(木)
- ③「自分の健康を守るのは、自分。ピンクリボンを知っていますか？」10月1日(火)～10月31日(木)
- ④「女性への暴力にNO!と言おう」11月1日(金)～11月30日(土)
- ⑤「国際女性デー2020」2月29日(土)～3月31日(火)

また、ブックフェア①～⑤の開催趣旨、ブックリスト(データ)を市立図書館(のべ25館)に提供した。

・男女共同参画パネル展

幅広い利用者層に向けた男女共同参画に関する啓発事業として、男女共同参画パネル展を実施した。

- ①「暮らし方の国際比較 日本と世界 ジェンダーの視点から」展 5月10日(金)～5月31日(金)
- ②「スポーツと女性」展 8月19日(月)～9月16日(月)
- ③「国際女性デーパネル展」2月29日(土)～3月15日(日)

・本の情報交換会・ビブリオトークの実施(4回)

コミック編①「家族/家族のかたち」5月21日(火)19:00～20:30

コミック編②「イクメン(!)～語る男の子育て～」8月31日(土)10:00～11:30

【講師】あかたちかこ(思春期アドバイザー・大阪人間科学大学講師) のべ参加者数12名

絵本編①「子育ては誰のもの?!」12月7日(土)10:00～11:30

絵本編②「“家族”のかたち」2月20日(木)10:00～11:30

【講師】①阿川 勇太(兵庫医療大学看護学部公衆衛生看護学分野助教)

②花田 睦子(「えほん館」店主・嵯峨美術大学非常勤講師) のべ参加者数25名

・新着資料を中心に、ジェンダーに関する時事問題に注目したミニブックフェアを行った。

<別紙1-1>「2019年度 図書資料の収集と提供」(p.49)

<別紙1-2>「2019年度 図書情報室利用者アンケート」(p50-51)

4. 概要と成果

ブックフェアは、図書情報室での展示にとどまらず、京都市図書館にデータを提供することで、より多くの市民に向けた啓発の機会となった。

男女共同参画パネル展では、当協会で作成したものや、他の男女共同参画センター所蔵のものを借り受けて実施した。いずれも基本的な内容で幅広い層に啓発した。

本の情報交換会・ビブリオトークでは、コミックを扱ったものと絵本を扱ったものを2回ずつ実施した。特に絵本の回では、参加者も多く、ジェンダーについて改めて身近に捉える発言も出たが、所蔵の図書資料からの広がりはいくつか少なく、次年度以降は別の形で図書資料活用を考えたい。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する情報及び資料の収集、保存及び提供		条項	第1号	
事業名	情報発信事業		事業企画課		
講座名	インターネットでの情報発信				
目的	ICT(情報通信技術)及びその他ツールを利用した情報発信により、男女共同参画の促進を図る。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	1,200	1,362	△ 162		

事業の計画

1. 実施内容
・ ホームページの更新(随時) ・ メールマガジン「Wings Press」(月1回・号外)／ Facebook・Twitter(随時)
2. 事業実施における課題
タイムリーな情報発信と社会の時流にのったテーマ設定
3. 実績
・ ホームページの年間閲覧回数 384,435回 (新規閲覧 231,921人) ・ メールマガジン「Wings Press」 登録者数合計2,770人(うち新規169人) ・ Facebook いいね数 541人／最大リーチ1,280人 ・ Twitter フォロワー数1,261人(うち新規81人) 1ツイートの最大インプレッション(表示回数) 31,772回
4. 概要と成果
インターネットでの情報発信について、タイムリーに情報提供を行った。ホームページは、アクセシビリティJIS X 8341-3:2016「AA」準拠の維持に努めつつ、個人情報保護の観点から、安心してアクセスできる運営を行った。自然災害やコロナウイルス感染拡大の影響による随時対応も行った。SNSによる情報発信では、特にTwitterにおいて講師や関係者とのつながりを強化することで、リツイートによる拡散効果が過去最大となる等、ウイングス京都の事業に参加したことがない層からの共感やフォローを得ることができた。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する情報及び資料の収集、保存及び提供			条項	第1号
事業名	情報発信事業			事業企画課	
講座名	啓発誌・講座案内の発行				
目的	男女共同参画に関する情報発信				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	1,650	1,639	11		

事業の計画

1. 実施内容
・ 啓発誌「男女共同参画通信」の発行 年2回 各23,000部 ・ 講座案内「ウイングスきょうと」の発行 年6回(6/7月号) 7,500部 (4/5, 12/1, 2/3月号) 8,000部 (8/9, 10/11月号) 8,500部
2. 事業実施における課題
タイムリーな情報発信と社会の時流にのったテーマ設定
3. 実績
・ 啓発誌「男女共同参画通信」はvol.48「”男らしさ”の、ナゾ。」vol.49「職業とジェンダーって関係あるの？」を発行した。 ・ 講座案内「ウイングスきょうと」は、それぞれ偶数月の1日に発行した。
4. 概要と成果
・ 「男女共同参画通信」vol.48では、20代～30代男性による”男らしさ”をテーマにした座談会を実施し掲載。当事者の声を踏まえた企画を盛り込んだ。vol.49では、医学部の不正入試を発端に問題化した職業におけるジェンダー差別を、企業の実践、専門家の視点で問い直した。 ・ 講座案内「ウイングスきょうと」では、適正な時期に記事掲載を行うことで、事業の安定した周知を図り集客につなげるとともに、事業終了報告を行い、ウイングス京都の活動についても知ってもらう機会とした。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の形成のための調査及び研究		条項	第2号	
事業名	調査研究		事業企画課		
講座名	データブック作成(隔年) * 今年度発行なし				
目的	京都市の男女共同参画の現状を市民に情報提供することや、男女共同参画をテーマに調査分析を行うことで、男女共同参画を促進させる。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	0	0	0		

事業の計画

1. 実施内容
・「京都市男女共同参画データブック」の発行
2. 事業実施における課題
男女共同参画に関連する最新データの把握と効果的な活用
3. 実績
隔年発行のため、今年度は発行なし。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援		条項	第3号	
事業名	啓発事業及び学習支援		事業企画課		
講座名	みんなで考える男女共同参画講座				
目的	男女共同参画についての基礎知識を学ぶ機会として、一般、企業、学校教職員、PTA等の団体を対象に、男女共同参画に関する基礎用語や事象の解説などを行う講座を実施するとともに、男女共同参画の課題解決に向けた学習支援を行う。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	345	108	237		

事業の計画

1. 実施内容

- ①定期開催
一般市民向け基礎講座(年4回 ウィングス京都にて実施)
- ②出前講座
企業・教職員・団体向け基礎講座(希望に応じてテーマ・会場を選定)
- <講座テーマ>
男女共同参画基礎講座／男女平等教育推進について／子育て世代の男女共同参画／子育て世代の男女共同参画／DV・デートDV／セクシュアルハラスメント／働くあなたの真のワーク・ライフ・バランス／防災と男女共同参画／LGBTって何？

2. 事業実施における課題

受付・事務作業の簡略化と担当職員の育成

3. 実績

年間36回の講座を実施し、1,302人の参加となった。そのうち定期開催は、4回それぞれ異なるテーマで実施した。
また、定期開催、出前講座とは別に、36件の学習相談に応じた。
<別紙2-1>「令和元年度『みんなで考える男女共同参画講座』年間利用数」(p.52)
<別紙2-2>「学習相談」(p.53)

4. 概要と成果

男女共同参画に関する国内外の動きやデータを確認し、男女共同参画社会の実現に向けた学びの場を提供した。
定期講座では参加者がテーマにそって話し合う時間を多く取るなど時間配分の見直しを行い好評を得た。出前講座では、ここ数年LGBTやセクシュアリティをテーマとした依頼が増加し、特に学校現場において子どもにどう伝えるかという相談が多かったため、教員が児童向きに使用できる教材の紹介を行った。
学習相談が複数寄せられており、顕在化しはじめているテーマとしては、「地域活動におけるセクハラ」があげられる。性別役割分担意識に基づく言動は、職場においてはセクハラに該当するが、それ以外の場においては刑法や特別法によるものであり規制対象となる行為の定義が統一でない。従来の労働分野の法的アプローチに限らない、ジェンダーに基づく人権侵害の視点から、セクハラに関するプログラムの内容を見直す必要がある。
課題の受付・事務作業の簡略化については、申込期限の周知と統一申込書による受付により、簡略化することができた。また組織体制の変更により、課内の人員が増えたため、担当職員の育成も徐々に進めている。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援			条項	第3号
事業名	啓発事業及び学習支援			事業企画課	
講座名	男性の家事・育児参画講座				
目的	男性が家庭や地域に戸惑うことなく参画し、ワーク・ライフ・バランスを維持するための支援				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	200	158	42		

事業の計画

1. 実施内容
初めて父親になる男性を対象に育児講座を実施(全2回)
2. 事業実施における課題
育児期だけの家事・育児参画だけでなく、日常生活の一部としてとらえるための働きかけ
3. 実績
はじめてパパの育児講座 赤ちゃんと遊ぼう! 暮らそう! 楽しもう! 回数(2) 定員(20) 応募者(77) のべ参加者数(45) 定員充足率(113%) 同伴者ののべ参加者数(37) 【講師】 阿川勇太(兵庫医療大学看護学部生活支援看護学助教 保健師 看護師 保育士 NPO法人ファザーリングジャパン関西メンバー) 【日時】 6月1日(土)・6月22日(土)10:00~12:00 1日目 ・生活・関わり方・発達・看護について 子どもの成長に伴って注意すること ・遊び方の実技実習 2日目 ・寝かしつけ方 寝るための環境を整える ・パートナーとのコミュニケーションについてのワークショップ
4. 概要と成果
子どもはぐくみ室の広報協力により、定員の4倍近い応募があった。 講座では、初めて父親になる男性を対象に、子どもの成長に伴って注意することや、パートナーとのコミュニケーションについて、2日間にわたり学んだ。パートナーとのコミュニケーションでは、「夫婦で子育て」をテーマに、世界統計や日本の現状、産後うつやパタニティブルー、熟年離婚などについて学んだ後、男女別のグループに分かれ、「パートナーのここが分からない」をテーマに、意見交換を行った。その中で、男性は家事や育児を嫌いなのではなく、方法がわからないから困惑していること、女性は細かく言いたくないから察してほしいと困っていることなどが語られた。それらを受け、伝え方をどうすればいいか、客観的に冷静になって、相手に受け入れられる話し方について話し合った。 講座の内容は毎回アンケートで希望が出ている内容を取り入れており、年ごとにアップデートしていることで、好評を得ている。来年度の企画にも参加者の意見を活かしていきたい。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援			条項	第3号
事業名	啓発事業及び学習支援			事業企画課	
講座名	女性の就業継続支援講座				
目的	育児と仕事が両立できる就業継続支援を行う。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	300	171	129		

事業の計画

1. 実施内容
育児中の女性を対象に、安心して職場復帰し、主体的にキャリア構築できる講座を実施(全3回)
2. 事業実施における課題
講座終了後のネットワーク構築
3. 実績
働くママを応援！育休ママの「安心」情報交換会 回数(3) 定員(20) 応募者(24) のべ参加者数(57) 定員充足率(95%) ①情報を味方に！地域に居場所を見つけよう～保育園情報ほか～ 【日時】7月30日(火)10:00～12:30 【講師】京都市職員(子ども若者はぐくみ局幼保総合支援室・育成企画課) 格致つどいの広場スタッフ ②子どもをもってどう働く？社会復帰準備期の「土台作り」と「パートナーシップ」&ランチ交流会part1 【日時】9月20日(金)10:00～13:30 【講師】認定NPO法人マドレボニータ ト部真規子 ③復帰前の不安はしゃべって解決！&ランチ交流会part2 【日時】10月11日(金)10:00～13:30 【講師】認定NPO法人マドレボニータ ト部真規子
4. 概要と成果
1回目は孤立しがちな育休中に、地域の施設などを活用することで居場所を見つけられるよう情報提供した。2日目・3回目はワークをとおして、自分自身を見つめなおすとともに、キャリア観やビジョンをパートナーと共有することの大切さを学んだ。 3回とも出席率が良く、ワーク等で受講生同士コミュニケーションをとれたのが、満足度につながった。不安や悩み、様々な価値観を受講生同士が共有することで、今後の就業継続へのモチベーションアップにつながったのは有意義だった。 また、講座終了後も受講生同士でつながりたいという声があり、有志によりネットワークの輪が出来た。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援			条項	第3号
事業名	啓発事業及び学習支援			事業企画課	
講座名	DV予防講座				
目的	DVや性暴力根絶のために、若年層に向けた予防教育を実施し、学生たち(子どもたち)が加害者にも被害者にもならないための取組みを実施する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	300	300	0		

事業の計画

1. 実施内容
高校や大学、関係機関等と連携しデートDVやDVの予防講座を実施する。
2. 事業実施における課題
対象となる機関との連携
3. 実績
【講師】①当協会職員 ②～⑤伊田広行(非暴力ルーム・大阪NOVO(ノボ)) ①自分のジェンダー意識に気づこう～男女共同参画社会・デートDVについて考える～ 回数(1) 定員(5)参加者数(5) 定員充足率(100%) 【対象】京都府立桃山高等学校 高校2年生 【日時】10月4日(金) 15:30～17:00(90分) ②DVの被害と加害ーその支援の現場から 回数(1) 定員(38)参加者数(32) 定員充足率(84%) 【対象】上京保護司会 保護司 【日時】11月26日(火) 13:30～15:00 (90分) ③DVの被害と加害ーその支援の現場から ～DV加害者プログラムでの加害者の変化、被害者支援と児童虐待、具体的な対策事例について～ 回数(1) 定員(60)参加者数(82) 定員充足率(137%) 【対象】下京保健福祉センター 下京区社協の支援員、地域包括支援センター等専門的支援を行っているケースワーカー・ケアマネージャー、及び下京区役所職員等 【日時】12月17日(火) ①13:30～14:30 ②15:00～16:00 各60分 2コマ ④デートDVとは? …相談や反応があった時の対応を考える 回数(1) 定員(10)参加者数(10) 定員充足率(100%) 【対象】京都市わかもの就職支援センター職員 【日時】12月24日(火) 13:00～14:30 (90分) ⑤どこにでもあるDVー発見の感性 回数(1) 定員(30)参加者数(70) 定員充足率(233%) 【対象】中京消防団団員・中京消防署職員他 【日時】12月27日(金) 10:00～11:00 (60分)

4. 概要と成果

高校生向けの講座では、デートDV防止の啓発ポスター作成に役立つ情報を求められたため、男女共同参画とDVの基礎知識を伝え、自分の先入観に気づくワークショップを行った。

京都市内の行政機関に講座の案内状を送った結果、初めての依頼が4件あった。児童虐待死亡事件にDVが関連することが報道され、DVへの関心が高まっていた。4団体では、DVの基礎知識や、虐待事件の概要、「加害者はどんな理由であれ、暴力はしてはならない」という支援者の毅然とした態度が必要であること等を伝えた。行動の指針を得て、参加者の理解が深まった。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援		条項	第3号	
事業名	啓発事業及び学習支援		事業企画課		
講座名	理系女子応援セミナー				
目的	小学生女子と、子どもの興味関心や進路選択に影響を与える保護者の理科ならびに科学への関心を促すとともに、内包するジェンダーの問題への気づきを促す。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	300	243	57		

事業の計画

1. 実施内容
小学生女子とその保護者を対象に、リケジョのロールモデル等の講演を実施する。
2. 事業実施における課題
子どもの理科への関心を促すロールモデルの選定。 保護者自身のジェンダーバイアスへの気づき。
3. 実績
未来のリケジョを応援！科学をもっと好きになる！ 定員(30組60名) 応募者数(43組88名) 参加者数(31組63名) (子ども32名 保護者31名) 定員充足率(105%) 【日時】10月26日(土)13:00～15:30 【対象】女子小学4年生から6年生とその保護者 ①演示実験:物体の空中浮遊 ②リケジョの親子トーク ③体験実験:光の万華鏡 講師①②③ 白井隆 豊中市教育委員会指導主事(元中学校教員) 講師② 白井友香理 京都大学大学院生命科学研究科修士課程在学中 講師② 白井由美 塾講師(元小学校教員) <連携>京都市・京都府 <協力>科学クラブ26 【アンケート】子ども(大変満足50%、満足44%、普通3%) 保護者(大変満足40%、満足57%)
4. 概要と成果
現役リケジョとそこそご家族を講師として招き、自身が理系を目指したきっかけ、親や家族としての関わりなどを紹介していただいた。子どもたちは、身近な素材を使った実験で理科の面白さを体験した。また、現役大学院生講師による演示実験では、子どもたちが、何度も挑戦する講師に熱いエールを送る場面もあり、実験は試行錯誤の繰り返しであることも体感してもらえた。 保護者には、子どもが育つ環境、ロールモデルの有無、経験や体験などが、子どもの進路に大きく影響を与えることを理解していただいた。さらに、各グループに配置した理系の女子学生のサポートにより、子どもたちが安心して実験に取り組めた。本事業は科学クラブ26のご協力により実施した。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援			条項	第3号
事業名	啓発事業及び学習支援			事業企画課	
講座名	ウイングス京都開館25周年記念事業 ウイングス京都映画祭～私らしく生きる～				
目的	開館25周年を記念し、国際女性デーにちなんだ3月に映画祭を実施し、作品に描かれたジェンダーに捉われない価値観や生き方について考え、楽しんでいただく時間を提供する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	2,000	281	1,719		

事業の計画

1. 実施内容
ジェンダーに捉われない価値観や生き方が描かれた映画の上映に合わせたトークやイベントを実施する。
2. 事業実施における課題
映画館の協力と上映作品の選出
3. 実績
新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期 【申込数】のべ516人 ①183人 ②129人 ③204人
4. 概要と成果
概要(実施予定内容) 【日時】3月7日(土)・8日(日) 【プログラム①】 3月7日(土) 13:00～16:00 『シンク・オア・スイム』2018年製作／122分／フランス アフタートーク ネットラジオ『さまよう男たちの映画夜話』から 西井 開(市民団体Re-Design For Men代表) まくながお(メンズリブ・グループ『ごめんねギャバン@札幌』主催) 【プログラム②】 3月7日(土) 18:00～19:50 『RBG 最強の85才』2018年製作／98分／アメリカ 【プログラム③】 3月8日(日) 13:00～16:00 『花咲くころ』2013年製作／102分／ジョージア・ドイツ・フランス合作 トーク はらだ たけひで(画家・ジョージア文化研究) トーク後、ホワイエにてジョージアワインの試飲あり 【関連企画】 3月7日(土) 16:20～17:45 「男」にまつわる対話カフェ～「メンズリブ」ってなに？～ 協力:京都シネマ

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援		条項	第3号	
事業名	企業・大学・地域との連携事業		事業企画課		
講座名	性暴力被害者支援事業				
目的	法を学ぶ学生を対象に「法とジェンダー」について学ぶ機会を提供することで、今後の安全な社会づくりの担い手を育成する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	150	112	38		

事業の計画

1. 実施内容
大学法学部の学生を対象に性暴力サバイバー(被害を乗り越えた人)の講演会を実施
2. 事業実施における課題
大学との連携と協力
3. 実績
「DV・性暴力という人権侵害について考える」 【日時】6月8日(土)13:15～14:45 【講師】山本潤(一般社団法人 Spring 代表理事／SANE(性暴力被害者支援看護師)) 【対象】龍谷大学法学部、政策学部、国際学部の学生 170名 連携: 龍谷大学(人権講演会実行委員会／龍谷大学人権問題研究委員会／宗教部)
4. 概要と成果
大学生を対象に、性暴力の被害者にも加害者にもならないこと、第三者として被害に介入できる人になることを目的に、性暴力サバイバーの講演会を実施した。講演では性暴力・性犯罪の実態や被害者の心理、法律上の問題点について語られた。講義の時期と平行して報道されていた2020年の法改正(課題の見直し)に向けた全国的な動きと関連させて考えられたことは、理解に役立ち大変有効であった。 講演後のアンケートでは、「学びによる意識の変化があったか」という問いには、88%が「変化があった」と回答し、性暴力についての理解度は94%と高く、「性暴力が身近に起こっていることであり、適切な対応を知り実践することで性被害を防ぐことができる」という講師のメッセージが十分に伝わり、自分が今できることを考えるきっかけを提供することができた。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援			条項	第3号
事業名	企業・大学・地域との連携事業			事業企画課	
講座名	女子大学生と考える女性活躍				
目的	大学生と協働で事業を行うことで男女共同参画の加速化をめざす				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	300	51	249		

事業の計画

1. 実施内容
京都6女子大学と地域の企業との連携により、ロールモデルセミナーを実施し、女性が働き続けることや自身のキャリアについてイメージできる場とする。(全1回)
2. 事業実施における課題
6女子大学や企業との円滑な連携
3. 実績
女子大学生と考える女性活躍事業「自分らしく働くための選択とは？」 回数(1) 定員(50) 参加者数(27) 定員充足率(54%) 【日時】9月12日(木)16:00～18:00 【講師】鈴木めぐみ(株式会社LIBERTÉ JAPON取締役) 若松伶奈(株式会社マイナビ 京都キャリアサポート課)
4. 概要と成果
女子大学生を対象に、「女性が働き続けること」についてロールモデルから話を聴くセミナーを実施した。企業で活躍する女性2名をゲストスピーカーに迎え、キャリアプランや働き方について語ってもらうことにより、自分の働き方をイメージできるようにした。 今回は、市内6女子大学と地域の企業との連携をはかったことで、これまでにないセミナーが実施できた。大学との連携では、各大学から企画委員を募り、学生を企画に参画させた。また、企業との連携では、初の試みとしてカフェ(リベルテ京都店)を会場とし、お茶とケーキを楽しみながら、リラックスした中でのセミナーとなった。 働いている経験年数が違う2人の女性をゲストに迎えたことにより、学生たちは、「働き続けること」について、多くのヒントを得ることができた。また、「働く」ことへの前向きな一歩につながった様子が感想からも感じられた。 参加者募集期間が学生の夏休みと重なったため集客に苦労し、各大学のキャリアセンターにも協力を求めたが、各大学とも学生への声掛けに苦心された。実施日だけでなく、募集期間においても学生の休み期間を避けて設定するべきであった。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援		条項	第3号	
事業名	企業・大学・地域との連携事業		事業企画課		
講座名	男性の意識改革セミナー				
目的	「男性の非暴力」の取組みを通して、女性への暴力や男女共同参画の視点について、男性自身が考えるきっかけを促す。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	300	104	196		

事業の計画

1. 実施内容

暴力を振るわない大多数の人たち(この問題に「無関係だ」と考えがちな男性たち)が、主体的に解決へ向けた行動をおこすためのきっかけづくりを行う。
協働先:ホワイトリボンキャンペーン・ジャパン

2. 事業実施における課題

より多くの男性が、興味を持ち参加するためのしかけ。

3. 実績

対談「フェアメンになろう!～新しい男性のあり方を模索する～」
回数(1) 定員(80) 応募者数(53) 参加者数(37) 定員充足率(46%) 満足度(83%)
【日時】12月7日(土)13:30～16:00
【講師】多賀太(関西大学教授、一般社団法人ホワイトリボンキャンペーン・ジャパン共同代表)
清田隆之(文筆業、恋バナ収集ユニット「桃山商事」代表)

4. 概要と成果

ジェンダー平等の実現を他人事ととらえがちな男性が、当事者として関心を持ち、ジェンダー平等や女性との対等な関係づくりについて考えるきっかけを提供した。対談では、女性を困らせる男性にありがちな行動を取り上げ、その失敗がなぜ起こるのかをテーマにトークを展開した。男性が会話に「目的」を求め「意見」を言うことに注力するあまり、相手の話を丁寧に聞けなかったり、他愛もない掛け合いができない等の事例から、自身のコミュニケーションを見直す手掛かりとした。対談後は、様々な世代や属性の参加者が日常のジェンダーにまつわる“もやもや”をグループで語り合い、様々な場面で「男らしさ」を求められることの生きづらさや、男女という二分的な考え方・生き方への疑問等の思いを会場全体に共有した。最後に講師から、様々なメディアでジェンダーに関する批判や炎上が多く見られるようになったことで、男性の中には、過剰に自分の男性性に罪悪感を抱く人や、バッシングにおびえてコミュニケーションがとれなくなる人もいて、そうした状況から脱するためのヒントとして「男性同士のフラットな関係づくり」「ジェンダー観のアップデート」「ポジティブな男性像」が必要であることが伝えられた。

広報の遅れもあり、定員充足率の低い事業となってしまった。ただ、対談後のグループワークの実施では、今回の参加者数程度が妥当であったように思う。今後は定員も含め企画内容を精査し実施したい。

参加者の満足度は83%と高かった。また、SNSでの反響は良く、インプレッション(表示回数)が7,962件あり、申込に至らない人の関心も高いことが窺えた。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援		条項	第3号	
事業名	企業・大学・地域との連携事業		事業企画課		
講座名	開館25周年記念事業 WIT分科会・越智貴雄写真展「切断ヴィーナス」				
目的	開館25周年事業として「女性活躍」にスポットを当てた講座等を実施し、市民に男女共同参画の重要性を学ぶ機会を提供する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	760	760	0		

事業の計画

1. 実施内容
①「男性の家事育児」をテーマにWORK&WOMEN IN INNOVATION SUMMIT Kyoto(WIT)分科会 ②パネル展示
2. 事業実施における課題
市民が関心を持つ講座等を企画し、より多くの市民を集客し、「男女共同参画」の重要性に気づいてもらう。
3. 実績
①WORK&WOMEN IN INNOVATION SUMMIT Kyoto(WIT)分科会 「男性の家事・育児参加が社会を変える」 参加者数(66) 【日時】1月31日(金)14:30～17:00 【会場】京都経済センター 【講師】森本 泰弘(積水ハウス株式会社 ダイバーシティ推進部 課長) 谷孝 大 (株式会社フューチャースピリッツ 代表取締役) 佐藤 陽子(映画監督) モデレーター:加藤 千恵(京都光華女子大学 副学長・女性キャリア開発研究センター長、京都市男女共同参画センター館長) ②越智貴雄写真展「切断ヴィーナス」 【日時】1月18日(土)～2月18日(火) 【会場】ウイングス京都 ギャラリースペース 【写真点数】32点
4. 概要と成果

①次世代の「女性活躍」と「働き方」を京都から発信することを目指したWITで「男性の家事・育児参加が社会を変える」をテーマに分科会を開催した。

企業の先進的な取組紹介や育休取得した社長の体験談の後、男性が育休を取得し奮闘する姿を描いた「わたしのヒーロー」を上映した。パネルディスカッションでは、「男性の育休は取得者の背中を強く押すことが重要なため、トップの本気度が問われる」という意見や「経営戦略とすることで男性の育休をスピーディに進められる」という提案、「短い時間でも家事・育児に関わることで価値観を変えられる」という意見が出され、参加者の多数は京都の中小企業の方だったが、社内で男性の育休を推進する効果や問題点がイメージ出来た、社内でも今回の内容をもとに勉強会を開きたいと好評であった。

②足の切断というアクシデントに見舞われた女性たちが、新たな一歩を踏み出した姿を表現した写真展「切断ヴィーナス」には、多くの方が関心を示して来場された。

「被写体の一人一人のまなざしがキラキラと美しく、生きていく勇気や希望を感じた」「誇らしげな姿がとても美しい。今までの義足に対するイメージが変わった」等々、たくさんの感想いただき、「障害という言葉がもつネガティブなイメージを払拭するような彼女たちの魅力を感じてほしい」という越智氏の思いが十分伝わった写真展になった。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援		条項	第3号	
事業名	教養・健康増進事業		事業企画課		
講座名	運動実技講座・うた講座・その他教養講座				
目的	生涯にわたる健康と生きがいを維持できるよう市民ニーズに応えたさまざまなプログラムで、幅広い年代を対象とした講座を開催する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	13,790	13,462	328		

事業の計画

1. 実施内容
・ 運動実技講座(10コース×3期=33コース)・ うた講座(4コース×3期=12コース) ・ 歌声喫茶(年12回・拡大版の実施を含む)・ 朗読講座(1クラス×2期) * 新規「大人のコーラス」(おためし講座2回・1クラス×3期)／陰陽ヨガ(1クラス×3期)／ピラティスshape(1クラス×3期)
2. 事業実施における課題
新規講座の定着と安定した講座実施
3. 実績
<別紙3>「運動実技・うた講座・朗読講座」(p.54-58)
4. 概要と成果
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2月28日(金)以降、段階的に中止した。 ①運動実技講座 新規「陰陽ヨガ」を含む10コースは、受講生にも好評であり、平均93%の受講率で安定した受講者数を確保している。「かんたんエアロ&ストレッチ」と新規「ピラティスshape」は、3期とも受講率が約60%であった。来年度、これらの講座の応募人数が最少催行人数に満たない場合は、講座を取り止め、別の新規講座を検討する。 ②うた講座 既存の4コースは、平均93%の受講率である。リピーターが多いので、今後は新規参加者を集客するための広報を検討する。新規「大人のコーラス」は少人数ながらリピーターが多く、広報で新規参加者を増やして来年度も実施する。 ③歌声喫茶 リピーター率の高い催しだが、年齢層が高いことが課題である。これまでの催しの雰囲気を残しつつ、新たな層を取り込むための工夫が必要である。 ④朗読講座 声を出せる身体づくりと個性をいかした表現にこだわり好評を得ている。講座の到達点として最終回の発表会を設定しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止で中止となり、達成感を得てもらえなかった。受講者離れを防ぐため、継続者のモチベーション回復に向けた工夫が必要となる。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援		条項	第3号	
事業名	保育事業		事業企画課		
講座名	事業参加者の保育・施設利用者の保育・親子のふれあい広場				
目的	講座保育・一時保育と親子同士がふれあう事業をNPOとの協働で行い、子育て中でも安心して学習や研修に参加、あるいは相談室利用ができる環境を提供する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	1,800	1,383	417		

事業の計画

1. 実施内容
保育事業を保育グループマザーグースと協働で実施 ・ 事業参加者の保育／施設利用者の保育(4ヶ月以上就学前までの子ども対象) ・ 親子のふれあい広場 親子で参加するふれあい広場をマザーグースや他の子育て関連団体と連携し実施
2. 事業実施における課題
新しい対象年齢に対応する体制整備
3. 実績
<別紙4>「保育事業」(p.59)
4. 概要と成果
・ 保育の低年齢化のニーズにこたえるために、保育の対象年齢を6ヶ月から4ヶ月に変更した。 ・ 新規スタッフ育成のため、市民サポート活動事業「保育スタッフ養成講座」のサポート ・ 【主催事業受講者の保育】 京都市からの受託事業及び自主事業受講者に対し保育を実施した。 ・ 【施設利用者の保育】 貸会議室・図書情報室・相談室など、京都市男女共同参画センター利用者に対し、保育を実施した。 ・ 【ふれあい広場】 親子で気軽に参加できる催しを月1回開催。孤立化する育児不安の解消や、育児を楽しむきっかけづくりの場を提供した。また、父子限定の回を設け、父親の育児参画を促すきっかけづくりにも努めた。 ・ 月1回、保育担当者は、マザーグースとの運営会議を持ち、日常の保育について情報共有をし、安心・安全な保育を提供した。

公益2	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する相談			条項	第4号
事業名	相談業務			事業企画課	
講座名	①女性のための相談／②男性のための相談				
目的	男女共同参画に関わる市民の多様な相談ニーズに対応し、相談者自身が悩みの背景を認識し、自己を肯定して問題解決を図っていけるようサポートする。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	15,025	4,882	10,143		

事業の計画

1. 実施内容

- ・ 女性のための相談 (電話・面接・女性への暴力相談・法律相談)
- ・ 男性のための相談 (面接・DV電話相談)

2. 事業実施における課題

- ・ 面接・電話相談の体制強化
- ・ 男女共同参画の視点を持った相談員の育成
- ・ 男性DV電話相談の効果的な実施

3. 実績

種 類		2019年度	2018年度	前年比
女性のための相談	電 話	672	635	105.8%
	面 接	856	967	88.5%
	法 律	65	63	103.2%
	女性への暴力	185	204	90.7%
男性のための相談	面 接	116	115	100.9%
	男性DV電話	17	34	50.0%
合 計		1,911	2,018	

4. 概要と成果

年度途中の相談員の退職に伴い、2月に1名の補充を行い6名体制で臨んだ。(佛教大学ハラスメント相談室派遣1名含む)1月以降の新型コロナウイルスの感染防止策として、3月からの面接相談を中止した影響で、受理総件数は前年度より若干減少した。

相談業務のデータベースをリニューアルし、業務の効率化を行った。また、委託業務についても見直しを図り、次年度からの経費削減を図った。次年度以降の受付時間変更等を踏まえ、相談室のパンフレットをリニューアルした。相談員の育成については、年10回のスーパービジョン、2回の専門相談員を含む研修を実施した。

公益2	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する相談		条項	第4号	
事業名	相談事業		事業企画課		
講座名	①DV被害当事者のための自立支援事業				
目的	DV被害者が、人が本来持つべき自尊感情を取り戻し、自分を大切に思うことなどを専門家の助言を得ながら、当事者同士で語り合い、互いに受容しあうことを通して、心身の回復を促す。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	300	252	48		

事業の計画

1. 実施内容
・ 講義とリラクゼーションワークを取り入れた講座を実施(全5回) ・ 講座後のアフター会の実施と、グループを横断したゆるやかなネットワーク構築とフォロー
2. 事業実施における課題
潜在的な対象者へのアプローチ
3. 実績
①回数(5) 定員(15) 参加者数(6) のべ参加者数(30) 定員充足率(40%) ②回数(11) のべ人数(41) ①DV被害者自立支援講座「わたしが私でいるために」 【日時】10月29日(火)～11月12日(火) 全5回 【講師】竹之下雅代(ウィメンズカウンセリング京都) 栗岡多恵子(Brisa) ②居場所づくり「わたしが私でいるために～アフター同窓会」 【日時】4月～2月 11回実施 【ファシリテーター】 竹之下雅代
4. 概要と成果
①DV被害者が自尊感情を取り戻し、自分を大切に思うことなどを専門家の助言を得ながら、心身の回復を促すことを目的とした連続講座を実施した。参加者は大変な経験をされたこともあり体調が安定しない様子もあったが、自身の経験を話し、メンバーの話にもしっかりと耳を傾けて声をかけておられ、なんとか一歩踏み出したいという意欲が伝わってきた。 ②過去に「DV被害者自立支援講座」を受講した方を対象に、ファシリテーターが同席し、安心して語り合える「居場所」を提供した。また11月のパープル月間では、「WISH LIST～未来への希望～」を展示し、来館者に発信することができた。

公益2	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する相談			条項	第4号
事業名	相談事業			事業企画課	
講座名	②大学相談室派遣事業／③相談員研修				
目的	大学内の相談室に相談員を派遣し、相談者の問題解決を支援する。 相談員のスキルアップを図る。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	810	1	809		

事業の計画

1. 実施内容
・佛教大学の委託を受け、学生や教職員対象のハラスメント相談室に相談員1名を派遣する(週1回) ・相談員を対象にグループスーパービジョンや研修を実施する。
2. 事業実施における課題
・ 男女共同参画の視点での問題解決の落とし込み ・ さまざまなハラスメント事例に対応できる職員の体制づくり
3. 実績
・佛教大学においてハラスメント相談に来所する学生・教職員の相談に対応した。 (月3回・金曜日 12:30～16:30) ・グループスーパービジョンを10回、相談連絡会議を1回実施した。
4. 概要と成果
佛教大学・ハラスメント相談室において、学生・教職員の相談に対応した。また、学内において人権相談窓口や、学内相談員向けの研修についてアドバイスを行った。 相談員のグループスーパービジョンでは、スーパーバイザーからのアドバイスをもとに事例検討を行った。また、男性相談、男性DV電話相談、女性への暴力相談担当カウンセラーとともに連絡会議を行い、それぞれの課題や問題点を共有した。

公益2	(単位:千円)			
定款	男女共同参画に関する相談	条項	第4号	
事業名	関係機関連携／苦情・要望等処理制度の受付	事業企画課		
講座名	関係機関連携／苦情・要望等処理制度の受付			
目的	・ 相談に関わる機関の連携により、支援機関の相互交流と、支援員の資質向上を図る。 ・ 京都市男女共同参画苦情・要望等処理制度の受付を行う。			
	予算額	執行額	増減	会計
事業費	150	0	150	
公益目的事業				

事業の計画

1. 実施内容

- ・ 女性のための相談ネットワーク会議(年2回)
- ・ 配偶者からの暴力に関するネットワーク京都会議
- ・ 京都犯罪被害者支援連絡協議会・性犯罪被害者対策研究分科会
- ・ 京都ストーカー総合対策ネットワーク連絡会議
- ・ 苦情・要望等処理制度の受付

2. 事業実施における課題

各機関同士の連携強化

3. 実績および4. 概要と成果

【女性のための相談ネットワーク会議】

①7月16日(火)13:30～15:30 「女性をとりまく職場のハラスメント」講義とワーク

講師:NPO法人あったかサポート常務理事 笹尾達朗氏

②2月18日(火)13:30～15:30 「女性をとりまく職場のハラスメント対応Ⅱ」講義

講師:京都総合府立事務所 弁護士 伊山正和氏

③2月18日(火)16:00～17:00 運営委員会

【配偶者等からの暴力に関するネットワーク京都会議】

①7月31日(水)10:00～12:00 代表者会議 (不参加)

②9月2日(月)13:30～14:30 啓発部会 「DV月間について」

③9月2日(月)14:45～16:15 相談部会 「事例検討」ファシリテーター 今井まゆり

【第23回性犯罪被害者支援研究分科会】

2月28日(金)13:30～16:00 (新型コロナウイルス感染防止のため中止)

【府民相談相互連絡ネットワーク会議】

6月21日(金)13:30～15:50

【第3回京都ストーカー総合対策ネットワーク会議】

6月5日(水)14:00～16:00 (不参加)

【苦情・要望等処理制度の受付】 0件

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援 及び相互交流の促進		条項	第5号	
事業名	地域コミュニティ活性化の促進事業		事業企画課		
講座名	京都市男女共同参画市民会議(ウイングスフォーラム)				
目的	男女共同参画社会の形成に向けて、市民の意識向上を図り、学習を行う。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	1,000	957	43		

事業の計画

1. 実施内容
男女共同参画に関するテーマについて演者を招き、講演会を行う。
2. 事業実施における課題
京都市や京都市男女共同参画市民会議運営懇談会との円滑な協働
3. 実績
回数(1) 定員(240) 応募数(420) 参加者数(237) 定員充足率(99%) ウイングスフォーラム2019 「これからの生き方を考えよう～意識改革は自分らしさの再発見から～」 【日時】12月12日(木)18:15～20:00 講演「自分を知り、見方を変える」 【講師】為末大(元陸上競技選手)
4. 概要と成果
男女が共に個性と能力を発揮し、生き生きと活躍できる社会の実現を目指し討議、学習、相互交流する場として開催。京都市男女共同参画市民会議運営懇談会・京都市の主催事業として、元陸上競技選手の為末大氏を講師に迎えて実施した。 男性の意識改革がテーマのため、男性が参加しやすい平日の夜に初めて開催日時を設定した。演者がスポーツ選手ということもあり、男性には親近感があったようで、応募者の47%が男性であった。 講演では、子どものための弁当作りで工夫していることや、現役時代に困難を乗り越えるために考えたこと、現在の身障者の義足のメーカーとの仕事を通して、女性も男性も自分はこれができないという思い込みの殻を破ることで、自分にもできると認識が変わることを伝えていた。陸上世界大会での自身の失敗映像や、だまし絵の映像で参加者の興味を引き出し、会場からは驚きの声が上がっていた。 演者からは「過去の失敗も、『成長につながる』『今の自分を作っている』と肯定的に受け止めることで、見方が変わる。どの組織でも男女比が5:5の方が多様な視点が持てるので、よい効果がある。自分や他人への先入観をはずして、男女、身障者、外国人と共に暮らしていく方が、社会が豊かになれる。」と参加者にメッセージが伝えられた。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援 及び相互交流の促進			条項	第5号
事業名	地域コミュニティ活性化の促進事業			総務課・事業企画課	
講座名	センター利用者や地域との協働事業				
目的	地域団体等と連携し地元との関わりを深めるとともに、ウイングス京都とその 役割への認知度向上を図る。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	40	10	30		

事業の計画

1. 実施内容
・ 歩いて暮らせるまちづくり推進会議との連携事業実施 ・ 講座受講生の成果発表会の実施 ・ センター利用者などによるロビーでの常設展示やイベントなどの開催 ・ ピンクリボン活動啓発事業
2. 事業実施における課題
賛同団体の発掘と継続的な連携
3. 実績
・ 歩いて暮らせるまちづくり推進会議連携事業 『京まちなかを歩く日2019 DVD上映会「オフサイドガールズ」』 【日時】11月9日(土) ①10:00～11:32 ②14:00～15:32 参加者: ①②のべ28名 ・ 常設展示やイベント ロビー常設展示…展示団体数 のべ 7団体 ・ ピンクリボン活動啓発のため、ピンクリボン月間の10月に、1Fロビーにピンクリボンツリーを設置した。
4. 概要と成果
多くの市民や観光客が歩いて京都のまちなかに触れることで、まちを再発見すると同時に、まちなかを歩くことの楽しさとまちづくりへの効果を明らかにすることを目的として、平成12年から毎年開催されている「京まちなかを歩く日」にあわせたDVD上映会。「オフサイドガールズ」は図書情報室が男女共同参画の視点で収集した作品のひとつであり、図書情報室以外で、ジェンダーに気づいてもらえる場所を提供できた。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援 及び相互交流の促進		条項	第5号	
事業名	地域コミュニティ活性化の促進事業		事業企画課		
講座名	パープルリボンの取り組み他				
目的	「女性に対する暴力をなくす運動期間」(11/12～25)に合わせて、11月をパープルリボン月間と定め、ブックフェアの開催(図書情報室)や情報揭示、パープルリボンツリーの設置、パープルフェスタ、パープルカフェ等、市民への啓発事業を行う。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	150	135	15		

事業の計画

1. 実施内容
パープルリボンの取り組み 1Fロビー等を利用して、常設展示及びイベント等を実施する。実施にあたっては、府の男女共同参画センターや近隣の活動団体との協働により運営・開催する。 女性への暴力撲滅に関する取組を市民と協働し実施する。
2. 事業実施における課題
連携する団体との関係を維持し、広く市民に訴えることができるイベントの開催
3. 実績
①「パープルリボン月間2019」11月1日(金)～11月30日(土) インフォメーション・ブース／ブックフェア／署名・メッセージキルト展／DV被害者自立支援講座メッセージ展／「それ、デートDVかも？」お付き合い力診断／DV防止に取り組む団体の紹介パネル展 (協力:長岡京市男女共同参画センター、ボランティアチーム楽希生、中央青少年活動センター) ②「パープルフェスタ2019」11月16日(土) ステージ発表／DV被害者支援団体の活動紹介／寸劇／ミニバザー／ミニワークショップ (協力:うた・運動講座受講生、NPOびらぶ京都、ボランティアチーム楽希生、パープルウィング) ③「パープルカフェ」11月19日(火) 野菊荘・Genesisによる情報提供／グループトーク (協力:野菊荘・Genesis)
4. 概要と成果
昨年までと同じく1Fロビーを中心に”女性に対する暴力”に関する啓発事業を行った。 特に今年度は若年層に対するアプローチに注力し、京都市内の学生によるチラシデザインのリニューアル、SNSでの継続的な情報発信を試みた。また目的を同じくする京都市内の団体・個人の相互交流、情報交換の機会として、「みんなで話す！考える！パープルカフェ」を実施し、18名の参加者が世代・分野を超えて話し合う場となり好評だった。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援 及び相互交流の促進		条項	第5号	
事業名	地域コミュニティ活性化の促進事業		事業企画課		
講座名	中京区民ふれあい人権映画鑑賞会				
目的	人権や男女共同参画に関わる企画提案や事業の実施、講師派遣等を行う。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	570	570	0		

事業の計画

1. 実施内容
中京区役所からの委託を受け、イベントホールで実施
2. 事業実施における課題
区民が関心をもち、幅広い年齢層の参加につながるテーマ設定
3. 実績
中京区民ふれあい人権映画鑑賞会「認知症の母が教えてくれたこと」 回数(1) 定員(200) 参加者数(166) 定員充足率(83%) 【日時】12月14日(土)13:30～16:30 【内容】第1部 講演会「認知症の母が教えてくれたこと」 講師:岡野雄一(「ペコロスの母に会いに行く」原作者、漫画家) 第2部 映画鑑賞会「ペコロスの母に会いに行く」 (第87回キネマ旬報ベスト・テン1位受賞)
4. 概要と成果
あらゆる差別のない「人権文化の息づく中京のまち」を実現することを目的に、「女性」「子ども」「高齢者」「障害のある人」等のテーマで、人権にかかわる講演会等を実施している。 今年度のテーマは「認知症の母が教えてくれたこと」。認知症や認知症患者の人権について理解を深めるため、認知症の母との暮らしを描いた映画「ペコロスの母に会いに行く」を上映し、その原作者でもある岡野雄一氏に「認知症の母が教えてくれたこと」をテーマに講演を実施した。 講演では、岡野氏が認知症の母と暮らしていた時の出来事、母への対応やその時の自分の感情などを話され、経験者として、認知症の家族を抱えている方に「認知症の家族を支えるには、まずは自分の心身の健康が大切」などのメッセージを伝えられた。講演後の映画鑑賞では、様々な場面で岡野氏の言葉を思い出し、心に響くことが多かったのか、上映後、誰からともなく拍手が起こった。参加者アンケートでは、9割以上が「満足・大変満足」と回答し、講演会、映画のいずれも好評であった。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援 及び相互交流の促進			条項	第5号
事業名	人材・団体育成事業			事業企画課	
講座名	市民活動サポート事業				
目的	男女共同参画社会の実現に向けた取組や企画をもつNPOやグループに対し、 助成を行い、地域における男女共同参画の推進を図る。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	340	259	81		

事業の計画

1. 実施内容
男女共同参画の推進に関わる活動をしているNPOやグループなどの実践的な研究や活動に対して助成し、男女共同参画の実現を目指す多様な取組をサポートする。
2. 事業実施における課題
市内のNPOやグループの発掘と対象者への効果的な広報
3. 実績
応募団体：8団体 助成団体：2団体 <団体名> <助成金額(上限)> ①保育グループマザーグース ¥136,000 ②関西にもマドレボニータを！ ¥121,000（精算後返金額：¥6,842）
4. 概要と成果
①【マザーグース保育スタッフ養成講座】全3回 8月27日(火)・9月3日(火)・9月10日(火) 申込者11名、そのうち参加者10名。 (1)乳幼児の発達と保育 (2)発達障害の子どもの保育 (3)DVで育った子どもたちの 全3回の講座を受講し、その後保育実習を行った。参加者はいずれも熱心に講座を受講し、9名が保育実習に参加し、6名が新しくマザーグースに登録した。新しいスタッフを養成し、共に今後の保育活動及び運営を展開させたいという思いで実施した講座であったが、参加者の60%が新規登録につながり充実したものになった。 ②【本当に大切な「産後の過ごし方」と「パートナーシップ」】1回 10月27日(日) 参加者3名 【夫婦で取り組む産後ケアエクササイズ】2回 1月26日(日) 参加者大人10名赤ちゃん6名・2月22日(土)参加者大人9名赤ちゃん5名 産後2ヶ月目以降のカップルを対象に、産後の女性の体調について学び、コミュニケーションワークやボールエクササイズ等を行った。男性が、女性や子どもの健康について考え、家事・育児に主体的に考えて行動できるように促す内容であった。ただし、新型コロナウイルスの影響で受講率は65%であった。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援 及び相互交流の促進		条項	第5号	
事業名	人材・団体育成事業		事業企画課		
講座名	女性の防災リーダー育成事業(きょうと府市男女共同参画センター防災事業)				
目的	災害に備え、安心して暮らせる地域づくりの推進を目指し、女性の防災リーダーを育成する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	350	112	238		

事業の計画

1. 実施内容

- ・ 災害時の女性の困難と対策
- ・ 地域の防災・減災を男女共同参画の視点で確認する。

2. 事業実施における課題

防災に携わる地域の団体や関係機関との連携と男性に向けた意識改革

3. 実績

男女共同参画・多様な視点で防災力UP! ～HUGをやってみよう～(全2回)
回数(2) 定員(80) 参加者数(40) のべ参加者数(61) 定員充足率(38%)
①・男女共同参画・多様性の視点で備える防災の基本
【日時】2月1日(土)10:00～12:30
【講師】池田 恵子(静岡大学教育学部教授、静岡大学防災総合センター兼任教員、減災と男女共同参画研修推進センター共同代表)
・避難所運営ゲーム「HUG」をやってみよう!
【日時】2月1日(土)13:30～15:30
【講師】杉山 徹(静岡県危機管理部危機情報課班長)
アシスタント: 山本 あす香(静岡県危機管理部危機情報課主事)
②『HUG体験ふりかえり～男女共同参画・多様性の視点から～』
【日時】2月15日(土)10:00～12:30
【講師】京都市男女共同参画センター職員 司会:京都府男女共同参画センター職員
主催:京都市男女共同参画センター・京都府男女共同参画センター
共催:福知山市男女共同参画センター・舞鶴市男女共同参画センターフレアス舞鶴・綾部市男女共同参画センター・宇治市男女共同参画支援センター・城陽市男女共同参画支援センターぱれっとJOYO・向日市女性活躍センターあすもあ・長岡京市男女共同参画センター“いこ～る”プラス・八幡市女性ルーム・京田辺市女性交流支援ルームポケット・京丹後市女性センター・木津川市女性センター・井手町立婦人研修センター

4. 概要と成果

次年度の「男女共同参画の視点のHUG(仮名)」の作成に向け、「きょうと男女共同参画センター防災事業」として府内すべての男女共同参画センターが連携して行う全国初の取り組みとなった。講座では、災害時の多様なニーズに対応できる支援者となるための情報提供と、発災後に起こる事象を想定したHUG体験と振り返りを通じて、性別・立場による配慮のちがいや課題を確認しあい、地域の防災力を高める方法を考えた。
満足度①②90%③94%、理解度①②93%③94%ともに9割以上と高く、女性リーダーの必要性や様々な立場の人が動く状況をつくることの重要性を理解していただけた。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援 及び相互交流の促進		条項	第5号	
事業名	人材・団体育成事業		事業企画課		
講座名	共催・後援事業／講座受講生のグループ育成				
目的	男女共同参画推進に関わる事業等を実施する機関やNPOと協働し、会場提供や広報協力を通じて事業の推進を支援する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	150	0	150		

事業の計画

1. 実施内容
男女共同参画社会の実現に向けた企画について共催・後援を行う。
2. 事業実施における課題
協働団体との連携
3. 実績
共催事業 8件 後援事業 0件
4. 概要と成果
ジェンダーの視点に基いた事業提案のできる団体と、ミッションを共有して事業を進めた。 <別紙5>「2019年度 共催・後援事業」(p.60)

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援 及び相互交流の促進		条項	第5号	
事業名	人材・団体育成事業		事業企画課		
講座名	相談員養成講座(★)				
目的	あらゆる相談窓口に携わる人を対象に、男女共同参画の視点を持ち、個人の 問題を社会の問題としてとらえることのできる人材を養成する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	940	0	940		

事業の計画

1. 実施内容
男女共同参画の視点に沿った相談員養成講座の実施
2. 事業実施における課題
男女共同参画の視点を落とし込むためのプログラム構築
3. 実績
新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期
4. 概要と成果
概要（実施予定内容） 「相談の現場から見るDV」～男性相談・女性相談それぞれの立場から～ 【日時】3月15日(日)13:00～16:30 【内容】男性相談・女性相談の共通の課題DVに焦点をあて、支援者の立場から、暴力の背景にあるものは何かを講師の対談を通して考える。 【講師】 ①濱田智崇(京都橘大学 健康科学部 心理学科 准教授、カウンセリングオフィス天満橋代表) ②福岡ともみ(認定フェミニストカウンセリング・アドボケイター、ウィメンズカウンセリング京都スタッフ、特定非営利活動法人 性暴力被害者支援センター・ひょうご事務局長) 【対象】対人援助に関わる方、相談業務に関心のある方 【定員】60名のところ49名申込あり

★人材育成事業準備資金により実施

公益3	(単位:千円)				
定 款	男女共同参画に関する市民の活動の支援 及び相互交流の促進		条 項	第5号	
事業名	京都市男女共同参画センターの目的利用 団体に対する施設管理業務		総合窓口課・総務課		
目 的	京都市の指定管理者として、京都市男女共同参画センターの施設管理業務を円滑に行い、男女共同参画の推進拠点として市民の生活に根差した活気あるセンターを目指す。				
	予算額	執行額	増減	会 計	公益目的事業
事業費	31,842	32,640	△ 798		

事業の計画

1. 実施内容

- (1) 男女共同参画社会実現の目的に即して活動する団体を育成、支援するために、目的利用団体として登録し、優先的に施設の貸出しを行う。
- (2) 危機管理・消防訓練・防災計画
 - ・ 消防訓練の実施
- (3) KES環境マネジメントにおける環境改善(目標)
 - ・ 水の利用 基準年(前年度)比100%以下。
 - ・ 紙の使用(A4用紙) 基準年(前年度)比100%以下。
 - ・ 環境保全 近隣の高倉小学校と連携し環境保全に努める。
同校の保全活動を紹介し、施設利用者への啓発を行う。
- (4) サービス向上
 - ・ 利用者へのわかりやすい説明と心地よい対応
 - ・ 利用者の利便性に配慮した支払方法の検討
 - ・ 見やすい案内表示の工夫
- (5) 利用者アンケートの実施
- (6) センターの認知度向上
広報の充実(ホームページ・Facebook・Twitterの活用作成等)

2. 事業実施における課題

目的登録団体にこれまで以上の会場活用を呼びかけるとともに、センター事業への積極的な参加を促す。

3. 実績

- (1) 男女共同参画社会実現の目的に即して活動する団体を育成、支援するために、目的利用団体として登録し、優先的に施設の貸出しを行った。
＜目的利用登録団体数＞ 76 団体（前年度:77団体）
＜目的利用事業数＞ 8 件（前年度:14件）
- (2) 危機管理・消防訓練・防災計画
・ 消防訓練の実施 第1回(4月)新任職員対象
第2回(1月)全館避難訓練
- (3) KES環境マネジメントにおける環境改善(目標)
・ 水の利用 基準年(前年度)比 99.3%
・ 紙の使用(A4用紙) 基準年(前年度)比 84.7%
・ 環境保全 7月に1回ロビーにて高倉小学校が育成したヒオウギを展示
- (4) サービス向上
利用者の利便性に配慮した支払方法の検討を行った。
- (5) 利用者アンケートの実施
・ 来庁者・窓口サービスアンケート
全項目の90%以上が、「大変満足」「満足」となった。
＜別紙6＞「2019年度 来庁者・窓口サービスアンケート」(p.61)
- (6) センターの認知度向上
広報の充実(ホームページ・Facebook・Twitterの活用作成等)

4. 概要と成果

目的利用登録団体数は、団体構成者の高齢化に伴い減少傾向にあるが、新規利用団体のうち、男女共同参画に資する活動を行っている団体に対し登録を促し、2団体が新たに登録団体となった。

収 益	(単位:千円)				
定 款	収益事業				
事業名	京都市男女共同参画センターの目的利用 団体以外に対する施設管理業務		総務課		
目 的	京都市の指定管理者として、京都市男女共同参画センターの施設管理業務を円滑に行い、男女共同参画の推進拠点として市民の生活に根差した活気あるセンターを目指す。				
	予算額	執行額	増減	会計	収益事業
事業費	55,385	55,577	△ 192		

事業の計画

1. 実施内容
(1) 目的利用以外の団体に対し、施設の貸出を行う。 (2) 危機管理・消防訓練・防災計画(再掲) (3) KES環境マネジメントにおける環境改善(目標)(再掲) (4) サービス向上と苦情への対応(再掲) (5) 利用者アンケートの実施(再掲) (6) センターの認知度向上(再掲)
2. 事業実施における課題
・ ギャラリースペースの認知度向上と新規利用者の開拓 ・ 利用料金値上げに対する理解を求め、値上げによる稼働率低下を防ぐ
3. 実績
(1)施設利用率(日数利用率) 83.6% (前年度 86.2%) 貸館使用料 66,185,410円 (前年度 68,031,050円) 入館者数 428,432人 (前年度 451,016人) <別紙7-1>「2019年度 京都市男女共同参画センター利用状況」(p.62) <別紙7-2>「2019年度 京都市男女共同参画センター利用状況(時間帯別)」(p.63)

4. 概要と成果

施設の貸出等、管理運営を円滑に行うために、設備等の保守管理、修繕を行った。
10月より施設利用料を値上げしたが、事前の告知等の成果により、稼働率は全室平均で2.6%減と影響は少なかった。貸館使用料については、8月以降前年度比100%を超える月も多かったため、3月に新型コロナウイルスの影響を受けたが、最終的に2.7%ほどの減少でとどまった。

課題であったギャラリースペースの稼働率を上げるため、部分利用など利用方法が多様になったことを知らせるチラシを新たに作成し、広報の強化を図ったところ、以前ご利用いただいた団体の定期的な申し込みや新たな顧客開拓につながった。

法人	(単位:千円)				
定 款	財団運営				
事業名	経営管理、組織・人事管理			総務課	
目 的	評議員会、理事会の決定に基づいた運営を行い、柔軟な組織体制と安定した経営基盤の強化を図る。				
	予算額	執行額	増減	会計	法人会計
事業費	4,129	3,270	859		

事業の計画

1. 実施内容

- (1) 評議員会・理事会の開催・運営
 - ・ 評議員・理事・監事の改選
 - ・ 評議員会 年1回 6月 (臨時に開催する場合もある)
 - ・ 理事会 年3回 5・6・3月 (臨時に開催する場合もある)
 - ・ 業務執行理事会 年2回 5・3月 (臨時に開催する場合もある)
 - ・ 事務局会議(事務局長・課長・係長・主任) 毎週1回
 - ・ 各係会議 月1回程度
- (2) 組織
 - ・ 運営体制強化を目的とした組織の改編
- (3) 指定管理に関する業務
 - ・ 情報公開
 - ・ 個人情報保護の取り扱い
 - ・ 外部評価委員会の開催
- (4) 人事・労務・研修
 - ・ 新規採用の嘱託職員の研修・育成
 - ・ 風通しの良い職場づくり
- (5) 公益法人に関する業務
- (6) その他の財団運営
 - ・ 大学インターンシップ受け入れ

2. 事業実施における課題

- ・ 新しい組織体制による効率的な業務の遂行
- ・ 次世代を担うリーダーの育成
- ・ 財団運営の指針となる「未来へのつばさ」遂行に向けた職員の人材育成

3. 実績

(1) 評議員会・理事会の開催・運営

- ・ 評議員・理事・監事の改選
- ・ 評議員会 定時 6月18日
- ・ 理事会 定時 第1回 5月30日 第2回 3月24日
臨時 6月18日
- ・ 業務執行理事会 年2回 5・3月
- ・ 事務局会議(事務局長・課長・係長) 毎週1回実施
- ・ 各係会議 月1回程度

(2) 組織 <別紙8>「組織体制」(p.64)

- ・ 運営体制強化を目的とした組織の改編
7月1日付で総合窓口課を新設

(3) 指定管理に関する業務

- ・ 情報公開 公開件数 5件(相談業務に関する個人情報開示請求)
- ・ 個人情報保護の取り扱い 問題なく運用
- ・ 外部評価委員会の開催

(4) 人事・労務・研修

- ・ 新規採用の嘱託職員の研修・育成
2名採用、公益法人に関する研修に派遣する等、研修育成を実施
研修等の参加による人材育成の実施<別紙9>2019年度研修一覧(p.65)
- ・ 風通しの良い職場づくり
アンガーマネジメント研修を職員2名が受講、伝達研修の実施

(5) 公益法人に関する業務

- ・ 平成30年度事業報告 6月29日提出
- ・ 京都府立ち入り検査 12月2日
- ・ 2020年度事業計画 3月31日提出

(6) その他の財団運営

- ・ 大学インターンシップ受け入れ
佛教大学より1名、華頂大学より1名受け入れ(8月)

4. 概要と成果

4月1日付けで2名の嘱託職員を採用し、総務課、事業企画課に配属した。また、利用料金制への移行に伴う、収益の増加を目的とし、7月1日付けで総合窓口課を新設し、3課体制となった。

係長1名で臨時職員を指揮して業務を行っていた窓口業務を、課長(係長事務取扱)と担当職員の2名配置したことにより、人員体制を強化した。

法人	(単位:千円)				
定款	財団運営				
事業名	財務運営			総務課	
目的	収入の安定と収支相償				
	予算額(再掲)	執行額	増減	会計	法人会計
事業費	4,129	3,270	859		

事業の計画

1. 実施内容

- (1) 収入の安定
 - ・ 利用料金制導入にともない、貸会場の稼働率を上げ、収入の安定をはかる。特に稼働率が芳しくない施設については、広報を強化するなど対策を講じる。
 - ・ 自主事業の充実
 - ・ 京都市、他都市や企業・大学からの事業の受託
- (2) 自律化への対応
 - ・ 京都市からの自律化に向け、方法等の検討・実施

2. 事業実施における課題

- ・ 稼働率向上のための営業やサービス向上の取組み
- ・ 事業収入の拡大
- ・ 収支の均衡

3. 実績

- (1) 収入の安定
 - ・ 稼働率向上のための営業やサービス向上の取組み
ギャラリースペース稼働率向上のため、新しくチラシを作成し、各関係機関に配布した。
 - ・ 自主事業の充実 自主事業収益 33,667,475円(平成30年度 35,081,698円)
新型コロナウイルスの影響により減収
 - ・ 京都市、他都市や企業・大学からの事業の受託
中京区民ふれあい人権映画鑑賞会(京都市) 570,000円
25周年記念事業(京都市) 759,880円
京都府DV防止啓発講座(京都府) 200,000円
佛教大学相談受託(佛教大学) 692,140円
- (2) 自律化への対応
評議員会において基本財産の取り崩しについて決議し、2020年4月からの自律化の方法について決定した。

4. 概要と成果

休職中の職員が、6月の復職予定から年度いっぱい休職が延長となったが、現状の人員体制で組織運営を行い、人件費については当初予定を下回った。
新型コロナウイルスの影響により、3月の健康増進講座が中止となり、大幅な減収となり、赤字決算となった。

参考資料

2019年度 図書資料の収集と提供

入室者数

2018年度	2019年度
35,046人	37,251人

蔵書数

	2018年度	2019年度末
一般図書	22,334冊	22,674冊
雑誌・ミニコミ・行政資料など	13,767冊	14,092冊
貸出用DVD・ビデオ	724本	726本

図書情報室利用状況

	2018年度	2019年度
利用登録者数	336人	300人
のべ利用者数	3,749人	4,020人
貸出冊数	6,812冊	7,420冊
DVD・ビデオ貸出数	526本	340本

予約数

	2018年度	2019年度
図書	50冊	196冊
雑誌	99冊	70冊
ビデオ	20本	2本
合計	169件	268件

リクエスト数

全リクエスト数	内、購入数
31件	6件

研修貸出

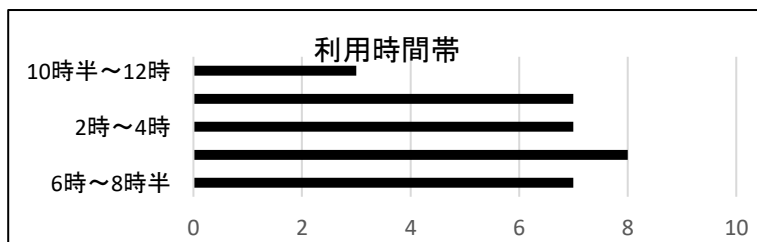
研修貸出件数	貸出タイトル数
3件	3タイトル

2019年度 図書情報室利用者アンケート

回答数:27

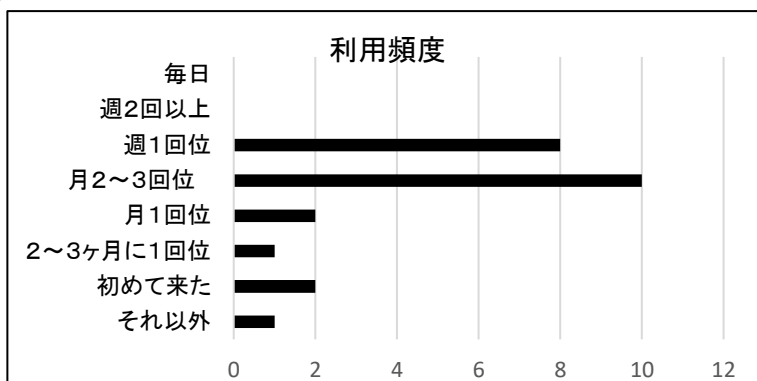
1 本日のご利用時間帯を教えてください。

10時半～12時	3
12時～2時	7
2時～4時	7
4時～6時	8
6時～8時半	7



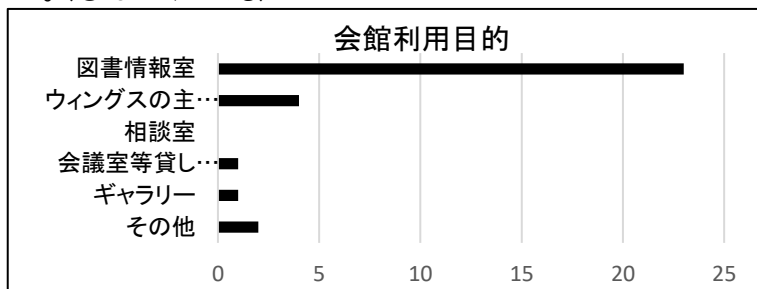
2 図書情報室にはどれ位の頻度で来られますか。

毎日	0
週2回以上	0
週1回位	8
月2～3回位	10
月1回位	2
2～3ヶ月に1回位	1
初めて来た	2
それ以外	1



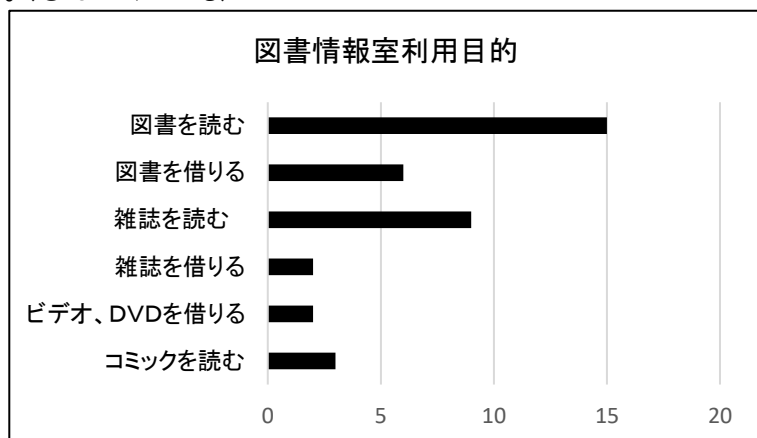
3 本日のウイングス京都のご利用の目的は何ですか。(○はいくつでも)

図書情報室	23
ウイングスの主催講座	4
相談室	0
会議室等貸し会場	1
ギャラリー	1
その他	2



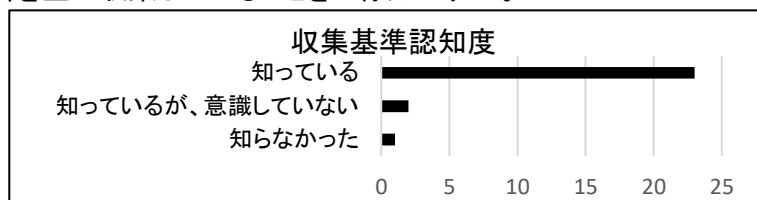
4 本日の図書情報室のご利用の目的は何ですか。(○はいくつでも)

図書を読む	15
図書を借りる	6
雑誌を読む	9
雑誌を借りる	2
ビデオ、DVDを借りる	2
コミックを読む	3



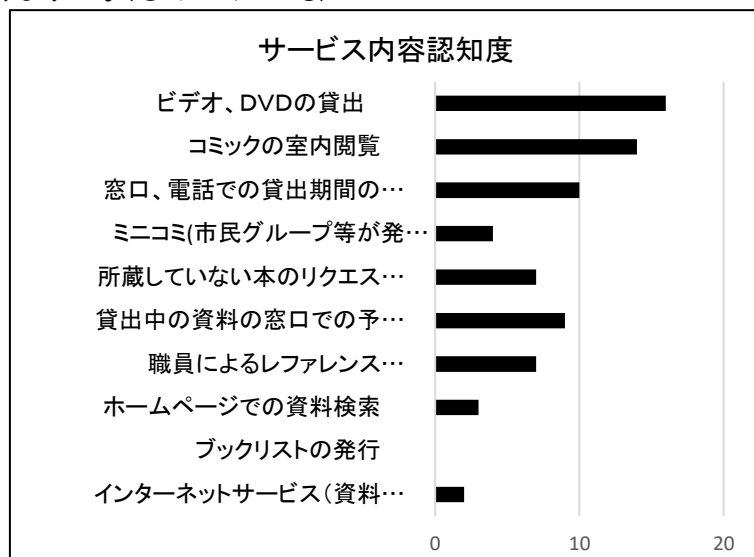
5 この図書情報室は、男女共同参画に関する資料を主に収集していることをご存知ですか。

知っている	23
知っているが、意識していない	2
知らなかった	1



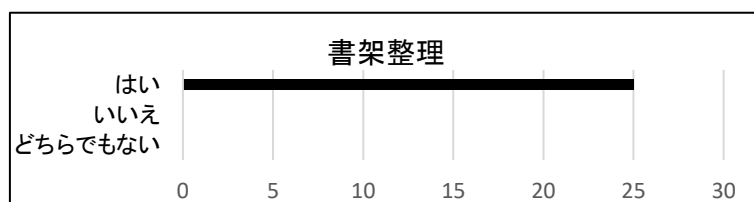
6 図書情報室のサービスで、知っているものはありますか。(〇はいくつでも)

ビデオ、DVDの貸出	16
コミックの室内閲覧	14
窓口、電話での貸出期間の延長	10
ミニコミ(市民グループ等が発行している冊子)の室内閲覧	4
所蔵していない本のリクエスト受付	7
貸出中の資料の窓口での予約受付	9
職員によるレファレンス(資料検索の相談)	7
ホームページでの資料検索	3
ブックリストの発行	0
インターネットサービス(資料予約、予約の削除、延長、貸出状況の確認、予約確保のメール連絡)	2



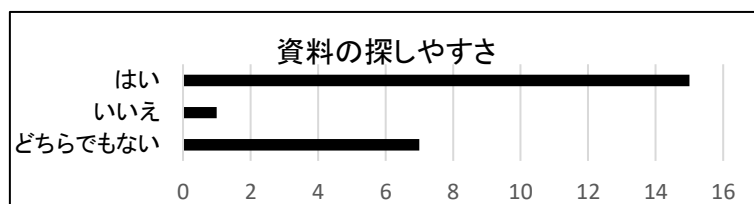
7 書架はきれいに整理されていますか。

はい	25
いいえ	0
どちらでもない	0



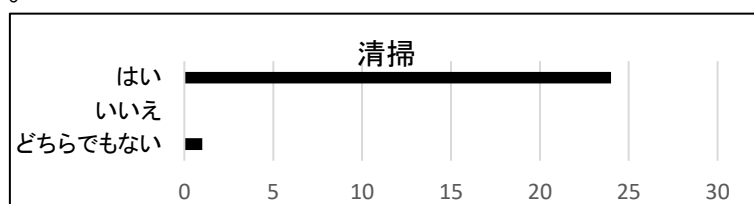
8 探している図書はすぐに見つかりますか。

はい	15
いいえ	1
どちらでもない	7



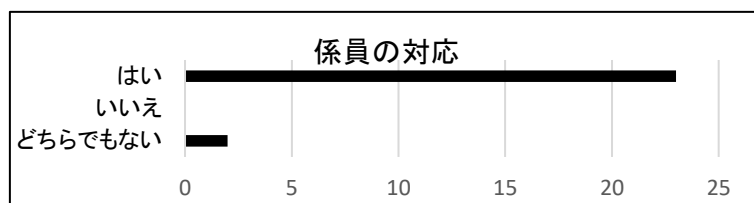
9 テーブルや書架はきれいに清掃されていますか。

はい	24
いいえ	0
どちらでもない	1



10 係員の対応はていねいですか。

はい	23
いいえ	0
どちらでもない	2



＜一般市民対象＞

		件数	出席	男	女	未回答
1	第1四半期	1	17	6	11	0
2	第2四半期	1	18	2	16	0
3	第3四半期	1	32	3	29	0
4	第4四半期	1	20	3	17	0
		4	87	14	73	0

＜企業対象＞

		件数	出席	男	女	未回答
1	第1四半期	0	0	0	0	0
2	第2四半期	1	38	36	2	0
3	第3四半期	1	31	18	13	0
4	第4四半期	0	0	0	0	0
		2	69	54	15	0

＜学校対象＞

		件数	出席	男	女	未回答
1	第1四半期	0	0	0	0	0
2	第2四半期	10	139	37	94	8
3	第3四半期	5	328	19	308	1
4	第4四半期	2	31	14	15	2
		17	498	70	417	11

＜PTA対象＞

		件数	出席	男	女	未回答
1	第1四半期	1	140	0	0	140
2	第2四半期	1	12	1	11	0
3	第3四半期	1	63	0	0	63
4	第4四半期	2	71	8	16	47
		5	286	9	27	250

＜京都市＞

		件数	出席	男	女	未回答
1	第1四半期	1	25	12	11	2
2	第2四半期	3	131	121	10	0
3	第3四半期	1	40	29	11	0
4	第4四半期	0	0	0	0	0
		5	196	162	32	2

＜その他行政・団体対象＞

		件数	出席	男	女	未回答
1	第1四半期	1	55	47	8	0
2	第2四半期	0	0	0	0	0
3	第3四半期	1	45	0	0	45
4	第4四半期	1	66	61	5	0
		3	166	108	13	45

令和元年度年間利用数	件数	出席	男	女	未回答
合計	36	1302	417	577	308

四半期ごとの利用数	件数	出席	男	女	未回答
第1四半期	4	237	65	30	142
第2四半期	16	338	197	133	8
第3四半期	10	539	69	361	109
第4四半期	6	188	86	53	49

<学習相談>

<別紙2>

	対応時期	団体名	種別
1	4月	山階南小学校	男女平等教育
2	4月	国民保健連合会	男女共同参画
3	4月	祥栄小学校	LGBT
4	4月	常盤野小学校	LGBT
5	5月	松尾中学校	LGBT
6	5月	医療法人三幸会	女性活躍
7	6月	八瀬小学校	男女平等教育
8	6月	周山中学校	LGBT
9	6月	立命館宇治中学校・高等学校	LGBT
10	6月	東山総合支援学校	LGBT
11	7月	株式会社 タナカ善	男女共同参画
12	7月	山ノ内小学校	LGBT
13	7月	陸上自衛隊宇治駐屯地	男女共同参画
14	7月	向日市役所	女性に対する暴力
15	8月	高倉小学校	防災
16	8月	養正小学校	LGBT
17	8月	マイクロ株式会社	LGBT
18	8月	亀岡市役所	防災
19	9月	宮津市	LGBT
20	9月	京都信用保証協会	ダイバーシティ
21	9月	平安女学院大学	男女共同参画
22	10月	静原小学校	LGBT
23	10月	西本願寺	ハラスメント
24	10月	上京保護司会	DV
25	11月	祥栄小学校	男女共同参画
26	11月	光華女子大学	防災
27	11月	中京消防署	DV
28	11月	左京消防署	ハラスメント
29	12月	立命館大学 インパクトゼミ SDGsスタディーツアー(群馬県立館林女子高等学校)	防災
30	12月	立命館大学 国際関係学部	男女共同参画
31	1月	一乗寺自主防災会	防災
32	2月	ほっととうがらし	DV・性被害
33	2月	「ふれあいカフェはんきゅう」運営委員会	男女共同参画
34	2月	伏見中学校	デートDV
35	3月	舞鶴市役所	男女共同参画
36	3月	洛和会京都厚生学校助産学科	DV

運動実技講座・うた講座・朗読講座

冬期は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため2/28～3/30の期間、段階的に中止した。

(受講料返金総額 ¥2,188,800)

●運動実技講座

楽しいフラダンス 月曜 昼 13:15～14:15 定員各35人 冬期4回中止

講師：レイ・オフ・レナフラスタジオ所属 高田 美紀

	実施日	時間帯	回数	受講者数（女性のみ募集）
春期	4/8 ～ 8/5	昼	15	31
秋期	8/26 ～ 12/23	昼	14	30
冬期	1/20 ～ 3/2	昼	6	32
合計			35	93

いきいき！フラダンス 月曜 昼 15:00～16:00 定員各35人 冬期4回中止

講師：レイ・オフ・レナフラスタジオ代表 高田 美紀

	実施日	時間帯	回数	受講者数（女性のみ募集）
春期	4/8 ～ 8/5	昼	15	18
秋期	8/26 ～ 12/23	昼	14	17
冬期	1/20 ～ 3/2	昼	6	17
合計			35	52

バランス・ヨガ 月曜 夜 19:00～20:15 定員各35人 冬期4回中止

講師：ヨガインストラクター 伊藤 加奈子

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/8 ～ 8/5	夜	15	37 (1)
秋期	8/26 ～ 12/23	夜	14	37 (1)
冬期	1/20 ～ 3/2	夜	6	36 (0)
合計			35	110 (2)

陰陽ヨガ 金曜 昼 13:00～14:15 定員各35人 冬期2回中止

講師：ヨガスタジオ TAMISA インストラクター Naomi

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/5 ～ 8/2	昼	17	36 (0)
秋期	8/30 ～ 12/20	昼	17	36 (0)
冬期	1/10 ～ 2/28	昼	8	36 (0)
合計			42	108 (0)

パワーヨガ（夜コース）木曜 夜 19:00～20:15 定員各35人 冬期1回中止

講師：ヨガスタジオ TAMISA インストラクター Mari

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/4 ～ 8/1	夜	17	33 (0)
秋期	8/29 ～ 12/19	夜	17	34 (0)
冬期	1/9 ～ 3/5	夜	9	31 (0)
合計			43	98 (0)

かんたんエアロ&ストレッチ 木曜 朝 10:00~11:30 定員各 35 人 冬期 1 回中止

講師：エアロビクスダンスインストラクター 酒井 祐子

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/ 4 ~ 8/ 1	朝	17	26 (0)
秋期	8/29 ~ 12/19	朝	17	22 (0)
冬期	1/ 9 ~ 3/5	朝	9	22 (0)
合計			43	70 (0)

ピラティスRefresh 月曜 朝 10:00~11:15 定員各 35 人 冬期 4 回中止

講師：ピラティススタジオ eQuality／STOTT PILATES 公認インストラクター 池端 美紀

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/8 ~ 8/5	朝	15	34 (0)
秋期	8/26 ~ 12/23	朝	14	35 (0)
冬期	1/20 ~ 3/ 2	朝	6	36 (0)
合計			35	105 (0)

ピラティスShape 金曜 昼 15:00~16:15 定員各 35 人 冬期 2 回中止

講師：ピラティススタジオ eQuality／STOTT PILATES 公認インストラクター 星出 有希乃

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	5/10 ~ 7/26	昼	12	23 (0)
秋期	8/30 ~ 12/20	昼	17	22 (0)
冬期	1/10 ~ 2/28	昼	8	19 (0)
合計			37	64 (0)

ピラティス Reset 金曜 夜 19:00~20:15 定員各 35 人 冬期 2 回中止

講師：ピラティススタジオ eQuality／PHI Pilates MAT I・II 資格取得 健康運動指導士 浅貝 一馬

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/ 5 ~ 8/ 2	夜	17	37 (1)
秋期	8/30 ~ 12/20	夜	17	37 (1)
冬期	1/10 ~ 2/28	夜	8	35 (1)
合計			42	109 (3)

ピラティスFlow 土曜 朝 10:00~11:15 定員各 35 人 冬期 2 回中止

講師：ピラティススタジオ eQuality／STOTT PILATES 公認インストラクター 池端 美紀

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/ 6 ~ 8/ 3	朝	17	38 (0)
秋期	8/24 ~ 12/21	朝	17	39 (4)
冬期	1/11 ~ 2/29	朝	8	38 (4)
合計			42	115 (8)

気功 金曜 朝 10:00~11:30 定員各 35 人 冬期 3 回中止

講師：京都気功学院講師 矢野 知恵子

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/ 5 ~ 8/ 2	朝	17	33 (3)
秋期	8/30 ~ 12/20	朝	17	33 (4)
冬期	1/10 ~ 2/21	朝	7	34 (4)
合計			41	100 (11)

タヒチアンダンスアパリマ 金曜 夜 19:00~20:00 定員各 25 人 冬期 2 回中止

講師：レイ・オフ・レナフラススタジオ代表 森井 レナ

	実施日	時間帯	回数	受講者数（女性のみ募集）
春期	4/12 ~ 7/19	夜	14	18
秋期	8/30 ~ 11/29	夜	14	20
冬期	1/10 ~ 2/28	夜	8	22
合計			36	60

運動講座ビジター

	受講者数（うち男性）
春期	47 (2)
秋期	44 (0)
冬期	12 (1)
合計	103 (3)

●歌講座

楽しいコーラス 月曜 13:30~15:00 定員各 40 人 冬期 5 回中止

講師：声楽指導 玉木 悦子

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/8 ~ 8/5	昼	15	38 (1)
秋期	8/26 ~ 12/23	昼	14	38 (1)
冬期	1/20 ~ 2/17	昼	5	38 (1)
合計			34	114 (3)

大人のコーラス「おためし講座」 月曜 15:30~16:45 定員各 25 人

講師：声楽指導 玉木 悦子

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
1 回目	4/15	昼	1	12 (1)
2 回目	4/22	昼	1	14 (1)
合計			2	26 (2)

大人のコーラス 月曜 15:30~17:00 定員各 40 人 冬期 5 回中止

講師：声楽指導 玉木 悦子

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	5/10 ~ 7/29	昼	10	20 (4)
秋期	8/26 ~ 12/23	昼	14	17 (2)
冬期	1/20 ~ 2/17	昼	5	16 (2)
合計			29	53 (8)

歌う！ジャズ&ミュージカル 木曜 13:30~15:00 定員各 40 人 冬期 1 回中止

講師：声楽トレーナー 安藤 邦子

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/ 4 ~ 8/ 1	昼	17	29 (4)
秋期	8/29 ~ 12/19	昼	17	29 (4)
冬期	1/ 9 ~ 3/5	昼	9	30 (1)
合計			43	88 (9)

楽しい！ゴスペル&ポップス 木曜 15：30～17：00 定員各 40 人 冬期 1 回中止

講師：声楽トレーナー 安藤 邦子

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/ 4 ～ 8/ 1	昼	17	38 (4)
秋期	8/29 ～ 12/19	昼	17	44 (4)
冬期	1/ 9 ～ 3/5	昼	9	40 (4)
合計			43	122 (12)

心やわらぐ愛唱歌をうたう 金曜 13：30～15：00 定員各 40 人 冬期 3 回中止

講師：声楽トレーナー 安藤 邦子

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/ 5 ～ 8/ 2	昼	17	43 (3)
秋期	8/30 ～ 12/20	昼	17	43 (4)
冬期	1/10 ～ 2/21	昼	7	43 (4)
合計			41	129 (11)

歌講座ビジター

	受講者数（うち男性）
春期	35 (0)
秋期	19 (0)
冬期	14 (0)
合計	68 (0)

●歌声喫茶

講師：リーダー 島田 静雄

歌声喫茶 金曜 18：30～20：30 定員各 50 人 1 回中止 (3/27)

実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
5/17	夜	1	58 (16)
6/21	夜	1	57 (15)
8/9	夜	1	53 (13)
9/20	夜	1	62 (17)
11/22	夜	1	56 (12)
12/13	夜	1	45 (9)
2/21	夜	1	38 (8)
3/27	夜	0	0 (0)
合計		7	369 (90)

歌声喫茶 拡大版！ 土曜 14：00～16：00 定員各 200 人

実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
4/13	昼	1	147 (20)
7/13	昼	1	148 (18)
10/19	昼	1	131 (19)
1/18	昼	1	141 (14)
合計		4	567 (71)

●朗読講座 後期 2 回中止

リフレッシュ朗読！講座 月曜 13：30～15：30 定員 20 人 冬期 2 回中止

講師：朗読指導者・ボイストレーナー 栗山 かおり

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
前期	4/ 8～ 8/ 5	昼	10	16 (0)
後期	9/ 9～ 2/10	昼	11	16 (0)
合計			21	32 (0)

保育事業

全体 【3/2～31 新型コロナウイルス感染拡大防止のため保育中止】

	保育実施回数	子どもの人数	保育者の人数
マザーグース	262 回	402 人	583 人
他団体	2 回	32 人	19 人
合計	264 回	434 人	602 人

講座保育

	保育実施回数	子どもの人数	保育者の人数
マザーグース	203 回	331 人	480 人
他団体	2 回	32 人	19 人
合計	205 回	363 人	499 人

一時保育

	保育実施回数	子どもの人数	保育者の人数
マザーグース	59 回 (内、相談保育 47 回)	71 人	103 人

ふれあいひろば

	実施回数	参加者数	
		大人的人数	子どもの人数
マザーグース	11 回※	135 人	147 人

※新型コロナ感染拡大防止のため、12 回のうち 1 回中止

2019 年度 共催・後援事業

共催事業

	団体名	テーマ	実施日	参加者数 (のべ)
1	CH 北山ヘアカット研修会	子育て～在宅介護・看護に役立つヘアカット講座	5/18(土)	5 人
2	保育グループ マザーグース	ウイングス京都の保育スタッフ養成講座 ※市民活動サポート事業に選出	8/27・9/3・ 9/10 各火	-
3	株式会社ウィメンズ カウンセリング京都	2019 ウィメンズカウンセリング京都公開講座 「なぜ性教育は必要なのか考えてみませんか？」	9/23(日)	39 人
4	ピンクリボン京都 実行委員会	ピンクリボン京都 スタンプラリー＆ウォーク	10/12(土)	中止
5	ピンクリボン京都 実行委員会	ピンクリボン京都 ピンクリボンセミナー	10/19(土)	110 人
6	NPOびーらぶ京都	びーらぶ公開講座「しなやかに生き継いで、 性と生」	2/22(土)	19 人
7	パープル・ウィング	おんなたちのカフェ	3/15(日)	中止
8	公益財団法人 京都府国際センター	SDGs京都ダイバーシティ・フォーラム	3/18(水)	中止

後援事業…該当なし

2019年度 来庁者・窓口サービスアンケートの実施について

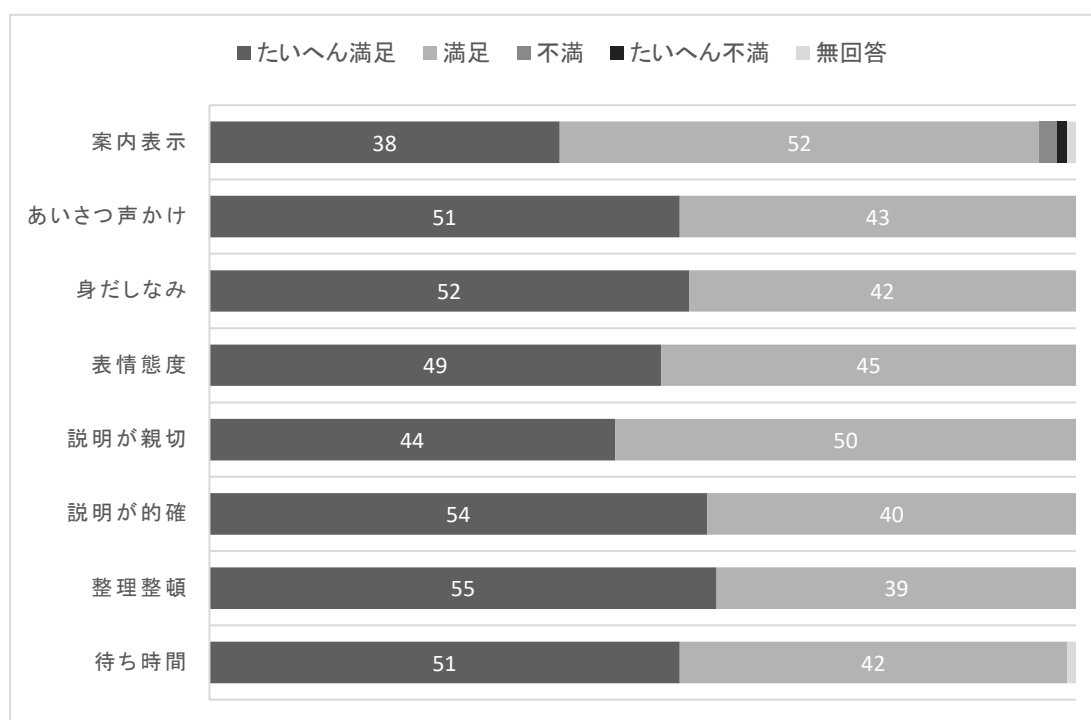
実施日： 2019年11月1日～11月30日

回収数： 94枚

すべての項目で「たいへん満足」「満足」が90%以上であり、「案内表示」以外の項目では「不満」「たいへん不満」の評価がなかった。

「案内表示」の項目が他と比較して「たいへん満足」が少なく、評価が低かった。館内の構造等の問題もあり、以前より評価の低い項目であるが、引き続き改善に取り組んでいきたい。

自由記載欄では、貸会場の受付方法、受付時間に関する要望が複数あり、今後の検討課題としたい。



<改善を望む点・その他意見(自由筆記欄)>

貸会場の受付時間を延長してほしい

インターネットでの予約・料金の振り込みを受け付けてほしい

2019年度 京都市男女共同参画センター利用状況

【日数使用率】※日数使用率は区分使用(午前・午後・夜間)のうち、一回でも利用があれば100と計上する。(単位:%)

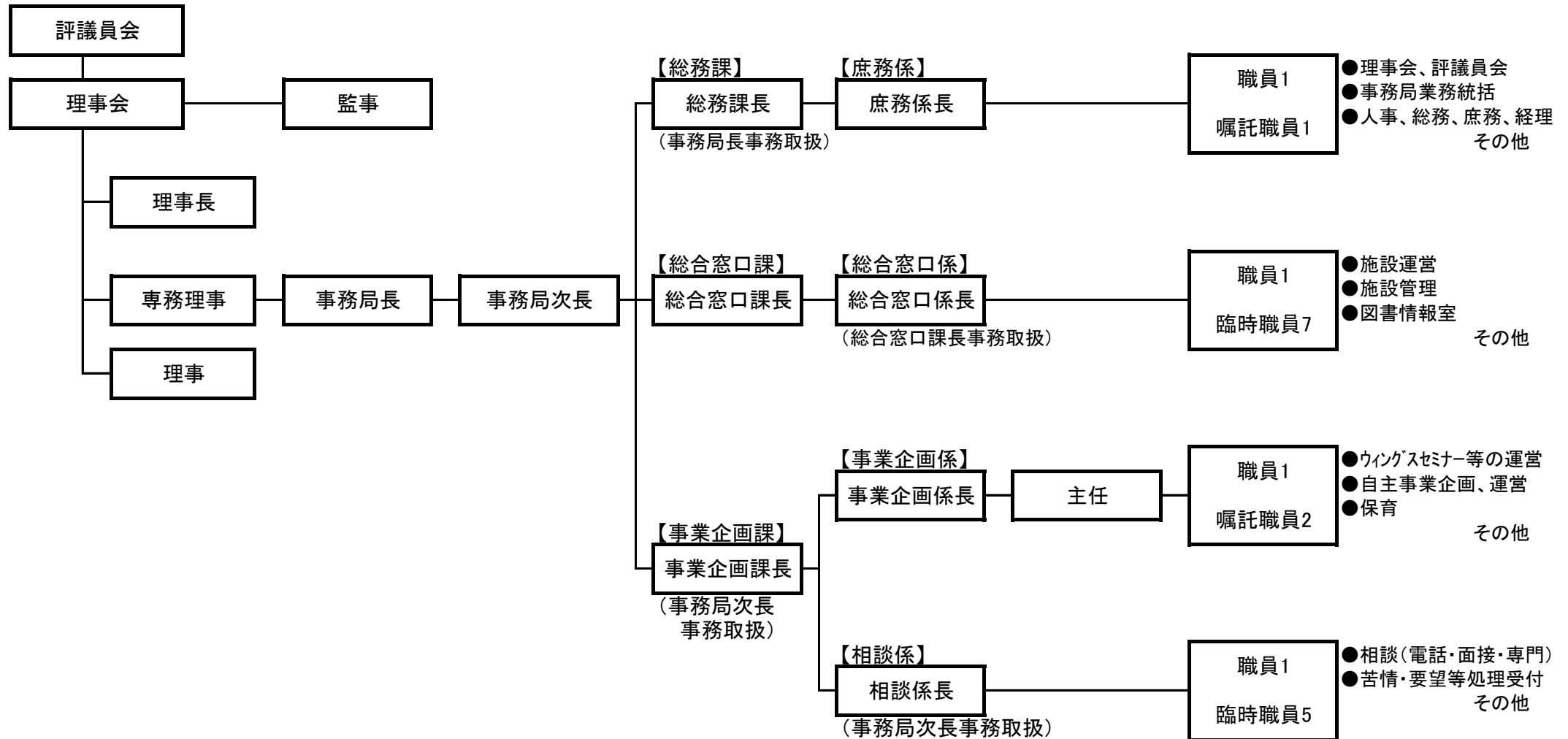
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	施設別平均
開所日数(日)		26	26	26	26	27	26	26	26	24	24	25	27	
イベントホール		46.2	26.9	42.3	65.4	48.1	53.8	83.3	65.4	54.2	37.5	56.0	11.1	49.2
スポーツ ルーム	西	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	92.6	99.4
	東	100.0	100.0	100.0	100.0	96.3	100.0	100.0	100.0	100.0	95.8	100.0	88.9	98.4
セミナー室	A	92.3	80.8	92.3	96.2	66.7	80.8	80.8	92.3	79.2	87.5	84.0	59.3	82.7
	B	73.1	65.4	84.6	80.8	51.9	84.6	84.6	76.9	87.5	83.3	88.0	66.7	77.3
会 議 室	1	92.3	80.8	100.0	96.2	81.5	100.0	100.0	96.2	91.7	75.0	96.0	74.1	90.3
	2	88.5	76.9	100.0	92.3	77.8	92.3	92.0	88.5	83.3	75.0	92.0	81.5	86.7
	3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	95.8	100.0	88.9	98.7
	4	100.0	92.3	100.0	100.0	92.6	100.0	100.0	100.0	100.0	95.8	100.0	81.5	96.9
	5	96.2	100.0	100.0	100.0	88.9	100.0	100.0	100.0	95.8	95.8	100.0	85.2	96.8
	6	96.2	100.0	100.0	100.0	85.2	100.0	100.0	100.0	95.8	100.0	92.0	74.1	95.3
	7	100.0	92.3	100.0	100.0	88.9	96.2	100.0	100.0	100.0	95.8	96.0	85.2	96.2
	8	92.3	92.3	100.0	96.2	92.6	96.2	100.0	100.0	87.5	91.7	100.0	88.9	94.8
	9	92.3	88.5	100.0	96.2	88.9	100.0	96.2	100.0	95.8	100.0	92.0	85.2	94.6
	10	92.3	88.5	100.0	96.2	85.2	100.0	88.5	100.0	91.7	83.3	96.0	85.2	92.2
	11	96.2	76.9	100.0	84.6	81.5	88.5	88.5	100.0	95.8	95.8	92.0	74.1	89.5
和 室	A	65.4	46.2	57.7	57.7	40.7	53.8	69.2	65.4	58.3	62.5	72.0	37.0	57.2
	B	61.5	57.7	76.9	65.4	48.1	65.4	53.8	73.1	58.3	62.5	48.0	33.3	58.7
ビデオシアター		65.4	76.9	84.6	69.2	70.4	80.8	76.9	80.8	70.8	75.0	84.0	40.7	73.0
音 楽 室		96.2	92.3	100.0	100.0	85.2	88.5	100.0	92.3	91.7	87.5	100.0	55.6	90.8
調理コーナー		53.8	53.8	69.2	73.1	40.7	53.8	53.8	61.5	58.3	50.0	68.0	33.3	55.8
フィットネスルーム		92.3	80.8	100.0	96.2	74.1	96.2	96.2	100.0	87.5	87.5	100.0	48.1	88.2
ギャラリースペース		42.3	84.6	50.0	76.9	37.0	46.2	34.6	73.1	70.8	58.3	88.0	51.9	59.5
月別平均(%)		84.1	80.6	89.5	88.8	74.9	86.0	86.9	89.8	85.0	82.2	88.9	66.2	83.6
入館者数(人)		37,442	34,602	38,700	39,855	37,184	38,645	39,688	38,734	33,042	30,711	42,653	25,731	36,416
1日平均(人)		1,440	1,331	1,488	1,533	1,377	1,486	1,526	1,490	1,377	1,280	1,706	953	1,416
施設見学件数		0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0

2019年度 京都市男女共同参画センター利用状況(時間帯別)

(単位: %)

	日数使用率※	区分使用率			
		午前	午後	夜間	平均
イベントホール	49.2	34.7	43.9	19.2	32.6
スポーツルーム西	99.4	92.7	88.8	95.4	92.3
スポーツルーム東	98.4	83.6	67.6	88.5	79.9
セミナー室 A	82.7	47.7	70.4	45.0	54.4
セミナー室 B	77.3	40.6	63.0	40.2	47.9
会議室 1	90.3	49.9	80.7	44.9	58.5
会議室 2	86.7	46.3	77.1	46.5	56.6
会議室 3	98.7	87.1	94.3	87.6	89.7
会議室 4	96.9	82.0	92.7	81.7	85.5
会議室 5	96.8	78.8	90.9	77.3	82.3
会議室 6	95.3	75.8	86.7	76.7	79.7
会議室 7	96.2	78.6	87.0	70.5	78.7
会議室 8	94.8	71.0	86.3	66.3	74.5
会議室 9	94.6	74.1	87.2	63.4	74.9
会議室 10	92.2	74.1	84.5	56.7	71.8
会議室 11	89.5	54.6	76.9	57.1	62.8
和 室 A	57.2	13.0	47.1	31.2	30.4
和 室 B	58.7	23.0	49.9	19.5	30.8
ビデオシアター	73.0	35.2	62.7	27.7	41.9
音楽室	90.8	60.3	83.7	38.6	60.9
調理コーナー	55.8	31.5	48.4	13.3	31.1
フィットネスルーム	88.2	82.2	77.8	76.2	78.7
ギャラリースペース	59.5	59.1	59.1	53.9	57.4
全室平均使用率	83.6	59.8	74.2	55.5	63.2
入館者総数	436,987 人(一日平均 1,416 人)				
年間開所日数	309 日				

組織体制(2020年4月現在)



2019年度研修一覧

NO	研修内容	主催	日 時	人数
1	事務局が把握すべき年間実務カレンダー	全国公益法人協会	4月25日	2
2	ヘイトスピーチ解消法を踏まえた京都市の公の施設等の使用手続に関するガイドラインに係る庁内説明会	京都市	7月2日	1
3	～会計システムは教えてくれない～やさしくわかる公益法人会計「入門の入門」について	全国公益法人協会	7月17日	1
4	2019年度男女共同参画事業に携わる方のための基礎・実践研修	全国女性会館協議会	7月25日・26日	1
5	アンガーマネジメント(怒りのコントロール技術)を身につけより良い職場環境づくり	全国女性会館協議会	8月2日	2
6	最近忘れていませんか！？移行直後は注意していた税務リスクの再確認について	全国公益法人協会	9月26日	1
7	もう一度考えたい！法人運営における諸課題への対応策	全国公益法人協会	11月7日	1
8	基礎からトコトン「区分経理と配賦計算」の実務～移行して数年経過！現状に合わせて軌道修正～	全国公益法人協会	12月6日	1
9	職員の定着化と働き方改革への対応	全国公益法人協会	1月31日	1
10	アンガーマネジメント伝達研修	当協会	2月26日	12